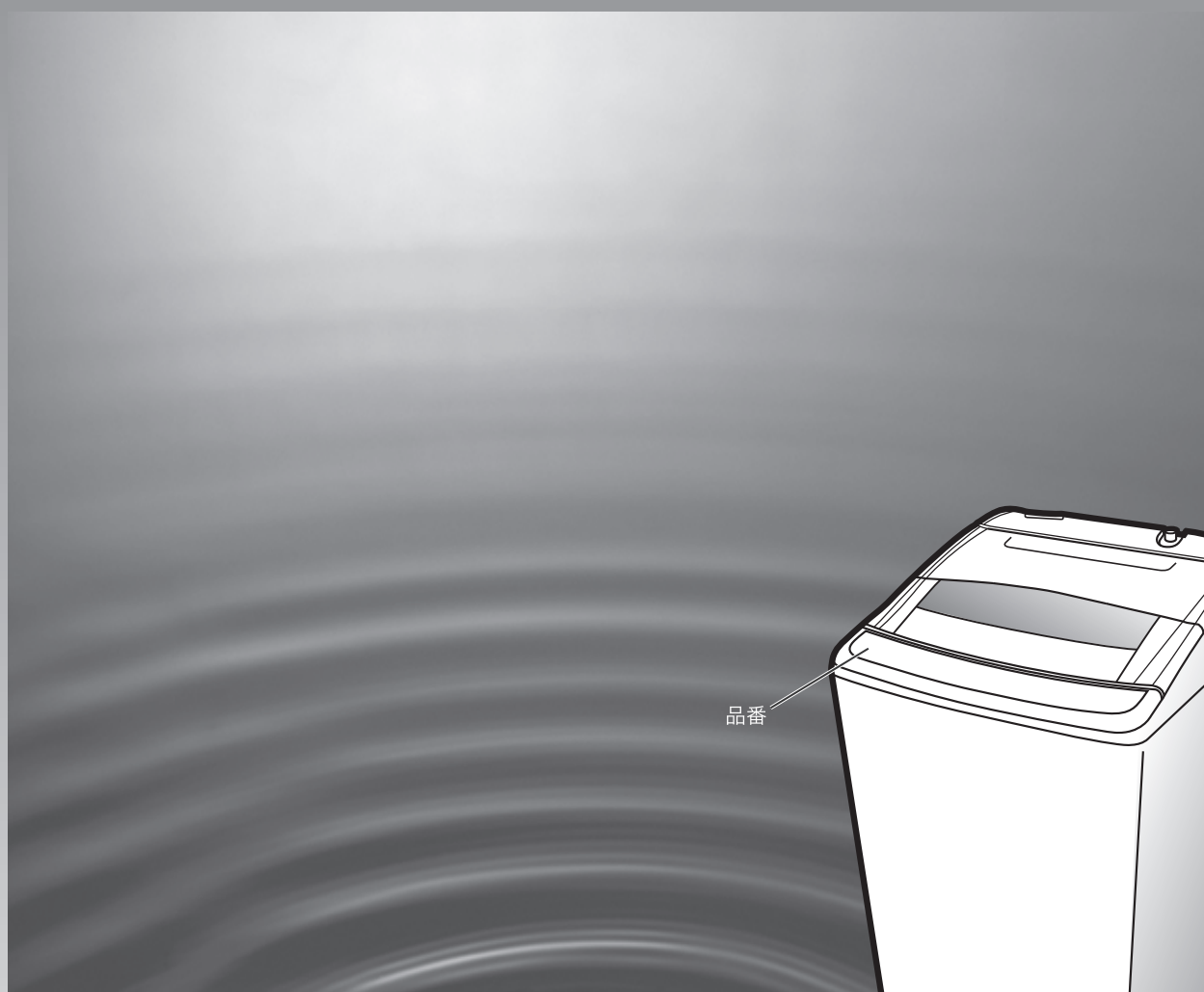
取扱説明書

電気洗濯乾燥機 家庭用

品番 AQW-TW1000C

品番

このたびは、電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りの
うえ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。
http://aqua-has.com/support/reg/

もくじ

ご使用の前に

使いかた

必要なとき

必要なとき

環境に配慮した使いかた

標準コース・給水量毎分15Ｌ
水量55Ｌの場合と比較

●風呂水を使う ➡P22~23

「洗い～すすぎ1」まで設定すると水道水のみの使用に比べ1回につき55Ｌ節水できます。

●洗濯液を2度使う ➡P37

コース運転を2回するのに比べ44Ｌ節水できます。

●ためすすぎをする ➡P34~35・61

注水すすぎに比べ、1回につき20Ｌ節水できます。

本品は洗濯量に応じて水量を無段階に自動設定します。洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。

●まとめ洗いをする

洗濯回数が減ります。

●吸気フィルター、排気フィルターを掃除する ➡P40

●乾燥時、衣類を入れすぎない

乾燥時間が長くなったり、乾きムラになったりします。

本品は待機時消費電力 (電源スイッチを切にした状態の電力) が 0 (ゼロ)になっています。

●軽い汚れの場合、「おいそぎ」コースを使用する

汗やほこりのような脂分をほとんど含まない汚れ

●洗濯液を2度使う ➡P37

洗剤量2回分が1回分ですみます。

●洗剤を入れすぎない

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警　告

本体・洗濯・脱水槽

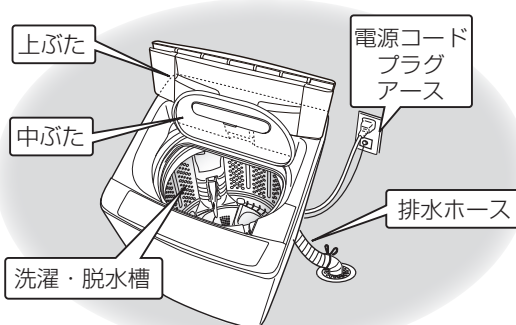
- **幼児には洗濯・脱水槽をのぞかせない**
  本体の近くに台などを置かない
  子供など不慣れなかただけで使わせない
  （洗濯・脱水槽への落下によるけが・やけどの原因）
- **回転中の洗濯・脱水槽内に手などを入れない**
  完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。
  （けがの原因）

特にお子さまにはご注意ください。

- **操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近付けない**
  （上ぶたが開いた状態での誤動作によるけがの原因）
- **絶対に分解・修理・改造はしない**
  （火災・感電・けが・水もれの原因）
  修理はお買い上げの販売店または当社 修理相談窓口 にお問い合わせください。
  故障かな？ ➡P53
  修理相談窓口 ➡P64
- **引火物を洗濯・脱水槽に入れない**
  灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物を絶対に入れたり近づけたりしないでください。
  （爆発・火災の原因）

電源プラグ・コード

- **電源コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
  （感電・ショート・発火の原因）
- **傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない**
  （破損による火災・感電の原因）
- **ぬれた手で抜き差ししない**
  （感電の原因）
- **延長コードは使用しない**
  （火災・感電の原因）
- **テーブルタップによるタコ足配線はしない**
  （火災・感電の原因）

- **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う**
  電源プラグは根元まで確実に差し込む
  （火災・感電の原因）
- **定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る**
  （ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因）

上ぶた

- **ロックしている上ぶたを無理に開けない**
  （上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因）
- **上ぶたの折れ曲がり近くに手を置いたまま、上ぶたを開閉しない**
  （手や指をはさむことによるけがの原因）

風呂水

- **風呂水吸水ホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない**
  （爆発・火災の原因）

据え付け

- **浴室などの湿気の多い場所には据え付けない**
  （感電・火災・故障・変形の原因）
- **風雨にさらされる場所には据え付けない**
  （感電・火災・故障・変形の原因）

- **アースを取り付ける**
  （故障・漏電による感電の原因）
  必ず電気工事店や販売店に依頼してください。
  工事費は本体価格には含まれません。
- **排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする**
  （けがの原因）

お手入れ

- **本体各部に直接水をかけない**
  （感電・火災・故障・変形の原因）

- **お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く**
  （感電・けがの原因）

その他

- **火気を近付けない**
  ローソク、タバコ、蚊取り線香など
  （火災・変形の原因）
- **ライター・火気のあるものをポケットなどに入れて一緒に洗濯や乾燥をしない**
  （火災・変形の原因）

- **動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼する**
  （感電・漏電・ショートによる火災の原因）

⚠注　意

電源コード

- **電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く**
  （感電・ショート・発火の原因）
- **長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く**
  （絶縁劣化による感電・漏電火災の原因）

風呂水・給水

- **本体が浴槽の水面より低い場所で使わない**
  （サイフォン現象により水が出続ける原因）
- **浄化フィルターを浴槽に入れたまま、風呂水吸水つぎ手をはずさない**
  （サイフォン現象により水があふれ出し床をぬらす原因）
- **45℃以上のお湯は使わない**
  （感電・漏電の原因）

確認すること

- **運転前は水栓を開いて水もれがないか確認する**
  （水もれの原因）
- **運転終了後は、必ず水栓を閉じる**
  （水もれの原因）

据え付け

- **直射日光のあたる場所には置かない**
  （プラスチック部品の変色や変形の原因）
- **冬期に凍結の恐れのある場所には置かない**

安全上のご注意（つづき） 必ずお守りください

⚠注 意

洗濯物

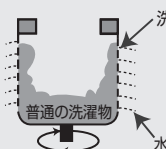
●防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない

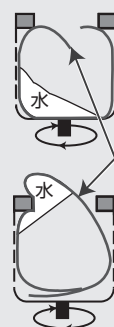
（洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因）

足拭きマットなど固くて厚いもの
オムツカバー・雨ガッパ・カーペット
ウインドブレーカー・サウナスーツ
ウエットスーツ・スキーウェア・寝袋
自動車などのカバー・防水性シートなど
その他、防水性の水を通しにくいもの

■防水性衣類の確認方法
衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

脱水のご注意

■普通の洗濯物

洗濯物の水は洗濯・脱水槽の穴から抜け出る

■防水性の衣類・繊維製品

洗濯・脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けないため、水が片寄って大振動を引き起こす

防水性の衣類・繊維製品

洗濯・脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けないため、水が上に移動して大きな振動と共に飛び出る

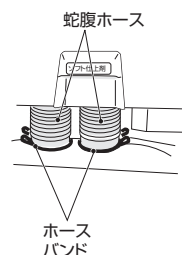
その他

●運転中、本体の下に手足を入れない
（けがの原因）

●本体の上にのぼったり、物を置いたりしない
（変形・破損によるけがの原因）

●乾燥中や終了直後は、本体上部、中ぶた、洗濯・脱水槽、衣類の金属ボタンなどをさわらない
（やけどの原因）

●中ぶたに衣類がはさまったまま運転しない
（水もれ・故障の原因）

●給水中にホースバンドをゆるめたり、移動させたりしない
蛇腹ホースをつぶさない
（水もれの原因）

お願い

- ふたがロックしない場合や脱水中にロックを解除しても脱水槽が回転している場合、「E46」を表示した場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。
- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。

各部のなまえ / 付属品

吸気フィルター

上ぶた

中ぶた ➡P21

排気フィルター（付属品）

ソフト仕上剤投入容器 ➡P20・42

洗剤・漂白剤投入口 ➡P19・43

パルセーター

上ぶたロック部

マジックつぎ手（付属品）

水　栓
（運転終了後は、必ず水栓を閉めてください。予約時のみ、開けて準備してください。）

給水ホース（付属品）

給水口 ➡P41

風呂水吸水口 ➡P22・42
（風呂水ポンプをご使用になる場合は、吸水口キャップをはずしてください。）

電源プラグ

アース線 ➡P45

電源コード

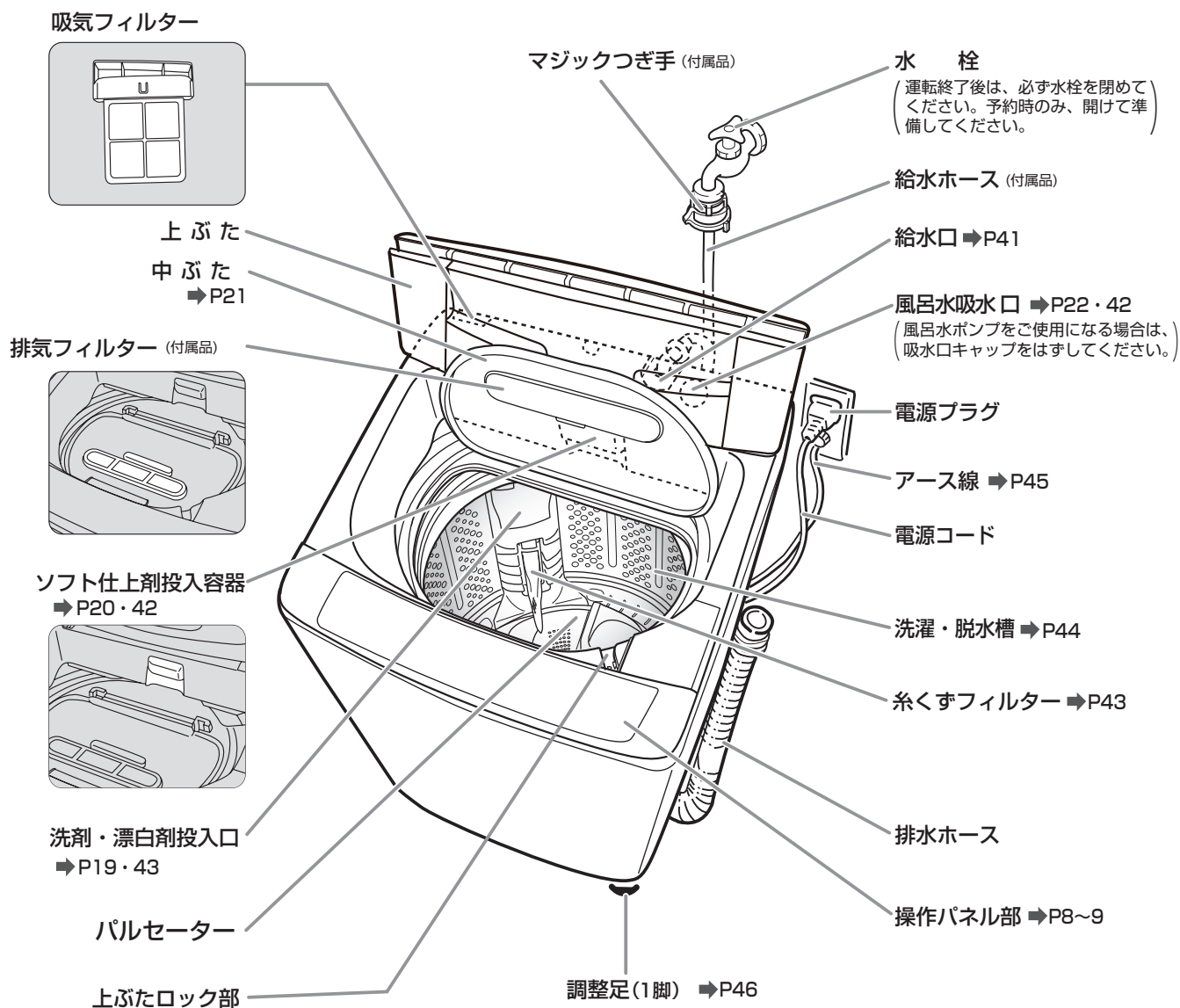
洗濯・脱水槽 ➡P44

糸くずフィルター ➡P43

排水ホース

操作パネル部 ➡P8～9

調整足（1脚） ➡P46

付属品

排水ホース(1本) ➡P47
（長さ約80cm）

給水ホース(1本) ➡P51
（長さ約80cm）

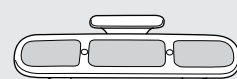
風呂水吸水ホース(1本)
（長さ約4m） ➡P22

(据付説明書付)

水準器(1個) ➡P46

マジックつぎ手(1個) ➡P50

浄化フィルター(1個) ➡P22

高さ調節クッションゴム
(1セット)（厚さ5mm） ➡P46

排気フィルター(1個) ➡P40

操作パネル部のはたらき

■残時間表示
- 運転中は、残り時間を表示します。
（例）残り2時間20分の場合
残り時間(分) 2:20

■予約時間表示
- 予約中は、運転を何時間後に終了させるかを表示します。
（例）2時間後に運転を終了させる場合
予約 時間後 : 2

■お知らせ表示
- 異常が発生したときは点滅とブザーでお知らせします。 ➡P57〜58
（例）給水できない場合
E: 1

- 洗濯・脱水槽が回転中に電源を切ったときは、C:-- が点滅します。➡P21
- 乾燥中で「残り」表示が点滅している場合は、残り時間を見直しています。その間は、残り時間が減りません。
残り時間(分) :10

予約 ➡P36
- 今から何時間後に運転を終了させるか選びます。

洗剤の目安
➡P18
- 水量に応じた洗剤量の目安を表示します。
- ■ はコンパクト洗剤(水30Lに対し20g)のスプーンを基準にしています。
(すりきり1杯約47gのもの)

水量
- お好みの水量に切り換えるときに

コースによっては、選べない水量があります。
➡P11

洗い・すすぎ・脱水・乾燥
- 時間・すすぎ回数や洗いのみ、脱水のみに切り換えるときに
➡P34
- 運転中の行程を点滅、残りの行程を点灯で表示します。
- 凍結防止(残水排水)を設定するときに ➡P38

風呂水 ➡P23
- 風呂水を使って洗濯するときに
- 風呂水利用で異常が発生したとき、点滅でお知らせします。

スタート／一時停止

- スタートするときに
- 一時停止するときに 再び押すと運転を再開します。
- 終了ブザー音を消すときに ➡P37
- 上ぶたのロックを解除するときに ➡P21

電源 切/入

電源「入」は、ブザーが「ピッ」と鳴るまでしっかり押してください。

- 電源の「入」「切」に
- オートオフ機能
  - •運転終了、約5秒後に切れます。
  - •凍結防止(残水排水)設定時は、10分後に切れます。➡P38
  - •スタートせずに放置していると10分後に切れます。
- 電源「入」にすると記憶しているコース内容が点灯します。➡P10

やわらか仕上げ運転中は、上ぶたを開けると電源が切れます。

やわらか仕上げ運転について

シワを少なく、やわらかな仕上げを保つため、乾燥終了後、10分毎にパルセーターの回転を10秒間繰り返します。(最長2時間)

やわらか仕上げ運転は「0」を表示しながら運転を行います。洗濯・脱水槽回転中は「0」が点滅します。

- 乾燥は終了しています。早めに衣類を取り出してください。
- やわらか仕上げは、省くことができます。➡P39
- やわらか仕上げを終了させたいとき
  - ・上ぶたを開ける

  または
  - ・ を押す

残り時間(分) 予約時間後

— コース選択 —

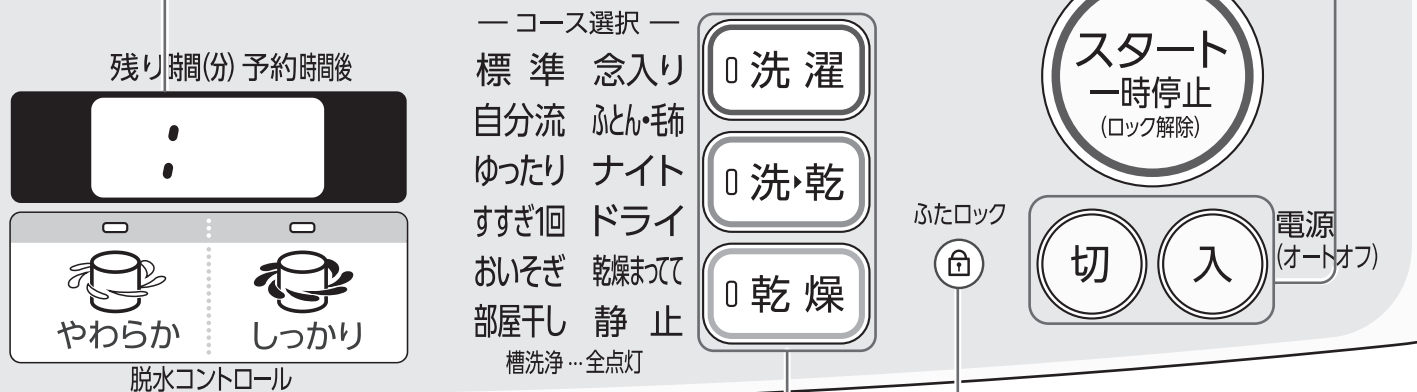
標準 念入り
自分流 ふとん・毛布
ゆったり ナイト
すすぎ1回 ドライ
おいそぎ 乾燥まってて
部屋干し 静止
槽洗浄…全点灯

洗濯
洗・乾
乾燥

スタート 一時停止 (ロック解除)

ふたロック

切 入 電源(オートオフ)

やわらか しっかり
脱水コントロール

脱水コントロール

➡P24

- 洗濯 のコースで、脱水の強さをお好みで変更するときに
- 洗・乾 のコースでは選べません。
- 「ナイト」「ドライ」コースでは、しっかりは選べません。

コース選択

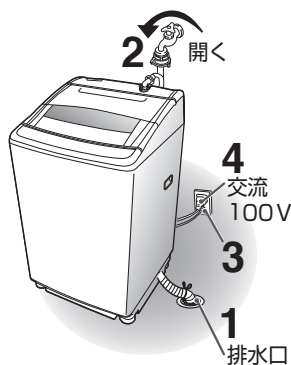
- 洗い～脱水(乾燥なし)、洗い～乾燥、乾燥のみを選ぶときに
- ボタンを繰り返し押す毎に、コースを切り換えることができます。選んだコースが点灯します。
- 洗濯・乾燥する衣類の種類や汚れに応じて選びます。
- チャイルドロックを設定するときに ➡P21

ふたロック表示

- 点灯中……上ぶたはロックされ開きません。
- 点滅中……ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- 消灯中……上ぶたを開けることができます。 解除方法 ➡P21

洗濯の前に

1 準備

本体

1 排水ホースを排水口に差し込む

2 給水ホースをつなぎ水栓を開く

3 アースを取り付ける

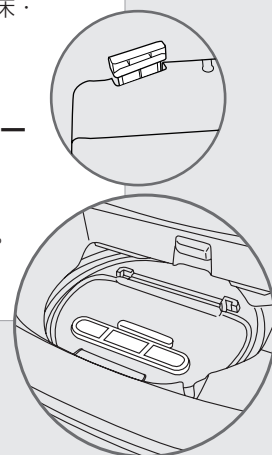
4 電源プラグをコンセントに差し込む

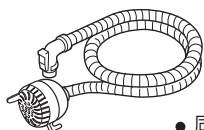
乾燥するとき

■ 換気を十分にする

- 乾燥性能を十分に発揮させるためです。
- 換気が不十分だと温度差により窓・床・かべに結露の恐れがあります。

■ 吸気フィルター、排気フィルターは、お手入れしたものを確実に取り付ける

- 目詰まりすると乾きが悪くなります。

風呂水を使うとき

風呂水吸水ホースの準備をする ➡P22

- 風呂水を使うときでも、必ず水栓を開けてください。

衣類

■ 衣類を仕分ける
■ 前処理をする
➡P12～13

記憶機能

- スタートから1分後に自動的に運転したコースを記憶します。

次回

記憶しているコースを点灯します。

ワンタッチでスタートができます。

●記憶するコース

コース	
標　　準	○
自 分 流	○
ゆったり	○
すすぎ1回	○
おいそぎ	○
部屋干し	×
念 入 り	○
ふとん·毛布	×
ナ イ ト	○
ド ラ イ	×
乾燥まってて	×
静　　止	×
槽 洗 浄	×

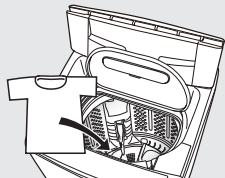
- 洗 濯 洗·乾 の運転切り換えを記憶します。

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いた場合も記憶しています。
- 乾 燥 は記憶しません。
- 購入時は、洗·乾 の「標準」コースを記憶しています。

ご注意

洗い すすぎ 脱水 乾燥 を押して変更した内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コースをご利用ください。

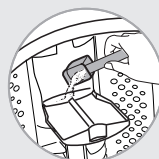
2 運転 (標準コースの場合)

1 洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる

2 電源を入れる

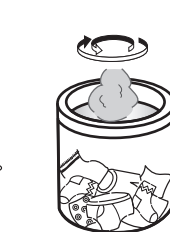
3 コース・機能を設定する

4 スタートする

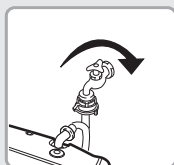
スタート 一時停止 (ロック解除)

5 水量ランプが点滅中(約1分間)に洗剤を入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

◎必要に応じ、漂白剤・ソフト仕上剤を入れる

◆洗濯、洗濯・乾燥の動き

布量検知 → 給水 → 洗い → 排水 → 脱水 → 給水 → すすぎ(シャワーすすぎ) → 排水 → 脱水 → 給水 → ためすすぎ → 排水 → 脱水 → 乾燥

運転終了後、やわらか仕上げ運転をする ➡P9

3 ご使用のあとに

1 水栓を閉じる

2 お手入れをする

- 吸気フィルター ➡P40
- 排気フィルター ➡P40
- 糸くずフィルター ➡P43

布量の検知(洗濯量の計測)

を押すと、自動的に洗濯量を調べ、水量を表示します。

水のない状態で、パルセーターが回転して布量検知をします。水量を参考に洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤を入れてください。

◎洗濯物がぬれていたり、初めから洗濯・脱水槽に水が少量入っている場合

➡布量を重めに判定します。

◎水が底から約5cm以上入っている場合

◎お好み設定で「すすぎ」からスタートした場合

➡布量検知をしません。

- 「標準」「自分流」「すすぎ1回」「部屋干し」… 55Lを表示します。
- 「ゆったり」「おいそぎ」「念入り」「ナイト」「乾燥まってて」… 68Lを表示します。
- 洗・乾 設定時… 47L を表示します。

●布量検知するコース

コース	布量検知
標　準	○
自分流	○
ゆったり	○
すすぎ1回	○
おいそぎ	○
部屋干し	○
念入り	○
ふとん・毛布	×
ナイト	○
ドライ	×
乾燥まってて	○
静　止	×
槽洗浄	×

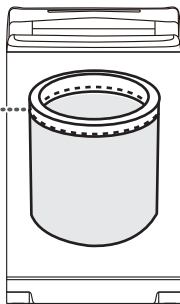
■布量検知の範囲

コース	洗濯	洗・乾
標準 自分流 すすぎ1回	16L～55L	16L～47L
ゆったり おいそぎ 念入り ナイト	16L～68L	16L～47L
部屋干し 乾燥まってて	——	16L～47L

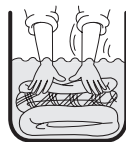
◎検知結果以外の水量に変更したい場合

➡ (水量) を押してください。

洗濯のポイント

衣類を洗濯・脱水槽に入れたときの目安

洗濯物の重さの目安

衣類の入れかた

- カーテンなどの大物、水に浮きやすいもの、厚手の衣類(ジーンズ・柔道着など)は水に浮かないように均一によく押し込んでください。
- **洗濯物は入れすぎないでください。**
- 水に浮きやすいものや大物から先に入れてください。洗濯物が浮いていたら、一時停止して洗濯液に押し込んでください。

（給水時に水が飛び散り床がぬれる・汚れがよく落ちない・脱水時にはみ出して衣類や本体が破損する原因になります。）

汚れがひどいものは前処理をする

部分洗い用洗剤や漂白剤を利用してください。

しみ汚れ

- 酸素系液体漂白剤やしみ汚れ用洗剤などを塗って洗う
- 食べ物のしみの場合、付いたらすぐに汚れを取り除く

そで・えり汚れ

- そで口・えりなどの汚れは、洗剤液をつけ、ブラシなどで軽くたたいて落とす

泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤をつけてもみ洗いをする
- ブラシなどで落とす
(本体の故障を防ぐため)

黒ずみや黄ばみを抑える

- 洗剤が少なかったり、ソフト仕上剤を入れすぎたりすると黒ずみや黄ばみの原因になります。

➡ **適正な量をお使いください。**

デリケートな衣類を守る 洗濯ネットの利用

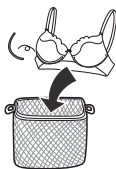
■傷みやすい衣類

（レースのついた衣類、ランジェリー
ナイロンストッキング、化繊のうす物 など）

➡「ドライ」コースで洗う ➡P29～31

■ワイヤー入りのブラジャー

➡**必ず市販の洗濯ネット（細かい網目）に入れる**

●ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因になります。

お願い

●ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
●洗濯ネットに入れたまま乾燥すると乾きムラ・シワの原因になります。
●洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
●大きめの洗濯ネットを使用したり、複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。
➡ 一時停止して洗濯・脱水槽内の洗濯物の片寄りを直してください。

きれいに仕上げるために

糸くずが気になるもの ➡P56

●気になる衣類は、分けて洗う
●タオル、バスタオルとは、分けて洗う
●市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
●裏返して洗う

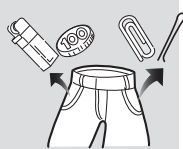
新しい色柄物・色落ちしやすいものは
分け洗いをする

■色落ち確認方法

洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する

ポケットの中に何も入っていないことを確認する

カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは、必ず取り除く

●排水経路にゴミや異物が詰まったり、衣類や本体を傷め、異常音・故障の原因になります。

衣類の取り扱い絵表示に従う

飾りのある衣類、起毛素材の衣類は裏返して洗う

●衣類の傷み、毛玉を防止するためです。

ひもは結ぶ
ボタンは留める
ファスナーは閉める
マジックテープは止める

●衣類や本体を傷める原因になります。

飲料水、化粧水が付着した衣類を長時間放置しない

●まれにピンク色に変色することがあります。すぐ洗い流してください。

衣類の取り扱い絵表示
(例)

40℃以下で洗濯機で洗濯ができる

40℃以下で洗濯機の弱水流で洗濯ができる

30℃以下で弱い手洗いがよい

水洗いはできない

ドライクリーニングができる

塩素系漂白剤による漂白はできない

洗濯機で脱水するときは、短時間にする

ハンガーなどにつり干しをするのがよい

平らなところに広げて干すのがよい

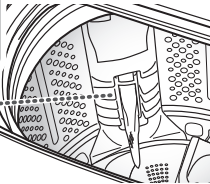
日陰で平らなところに広げて干すのがよい

乾燥のポイント

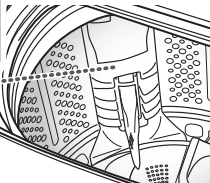
衣類を洗濯・脱水槽に入れたときの目安

衣類の量は、少なめにしてください。

- 容量をお守りください。 ➡P16
  (乾燥ムラや乾燥が不十分になる原因)
- 乾燥する衣類の量を半分以下にすると仕上がりが良くなります。

乾燥のみ
湿った状態 の衣類を押さえつけないで入れた場合

2.5kgの目安

洗濯▶乾燥まで
乾いた状態 の衣類を押さえつけないで入れた場合

2.5kgの目安

ご注意ください
衣類の縮み

- 衣類には、水につけたり、洗濯して乾かすだけでも縮むものがあります。
- 乾燥で機械力が加わり、さらに縮むものがあります。
- 縮みの程度は、1回目の洗濯・乾燥でほぼ決まり、生地の種類・織りかた・縫製のしかた・仕上げによっても異なります。衣類の取り扱い絵表示･材質表示を確認してください。

タンブラー乾燥はお避けください

縮みやすいもの

綿のシャツ、混紡ソックス
フリース、ジーンズ
麻のニット製品など

縮んだときは

綿製品などでいったん縮んだ衣類は十分ぬらしてから引っ張り、天日干しするとある程度は戻ります。

乾燥シワが気になる場合

衣類により、従来の乾燥機と同様に乾燥でシワになるものがあります。
衣類に合わせて適切なコースを選んでください。

素材・織りかた・厚さ・形態によってシワがひどくついたり縮んだりして洗濯乾燥機には向かないものがあります。
乾燥前に衣類の取り扱い絵表示・素材表示を確認してください。

- 生地・織りかたにより、同種の衣類でもシワになる程度が異なります。
  シワになりやすい生地 ••••▶ 薄手の平織・クレープなど

洗濯物で分ける ➡P26

比較的シワが気になりにくい衣類 / **ややシワになる衣類**

標　準 コースで乾燥してください。

- トレーナー
- トレーニングウェア
- タオル類など

例：ワイシャツ／化繊混紡（ポリエステル65%　綿35%）

シワになりやすい衣類 化繊など熱に弱い衣類

静　止 コースで乾燥してください。

例：ワイシャツ（綿100%）

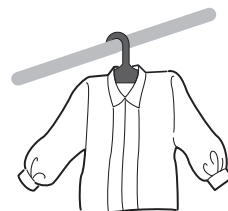
衣類を少なめに入れる

- 乾燥する衣類の量を半分以下にすると仕上がりが良くなります。

洗濯ネットに入れたまま乾燥しない

脱水後、一旦取り出して脱水シワをのばしてから乾燥する

乾燥時間を30分に設定して運転後、生乾きの状態で取り出し吊り干しをする

乾燥後は、すぐに衣類を取り出す

乾き具合が気になる場合
(乾きすぎ・乾き不足)

■乾きすぎるとき

➡ 乾燥調整 :-1 :-2 設定をする

■乾き不足のとき

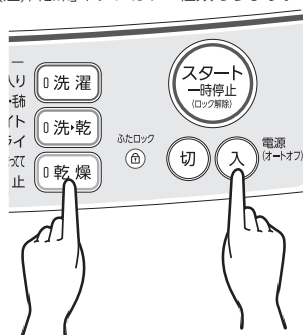
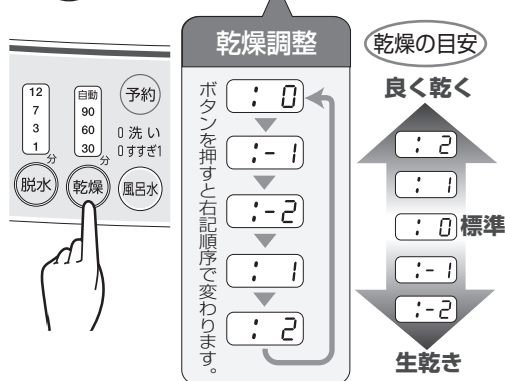
➡ 乾燥調整 :1 :2 設定をする

●調整できるコース

標　　準	○
自 分 流	○
ゆったり	○
すすぎ1回	○
おいそぎ	○
部屋干し	×
念 入 り	○
ふとん·毛布	×
ナ イ ト	○
乾燥まってて	○
静　　止	×

1 電源「切」の状態で 乾燥 を押しながら、入 を押し、そのまま 乾燥 を約4秒間押し続ける

(注)「乾燥」ボタンは、2種類あります。

●「ピー」と鳴り、8:88 が点灯表示

2 乾燥 お好みの乾燥調整を選ぶ

3 スタート 一時停止 (ロック解除) を押す

●「ピー」と鳴り、設定完了

4 切 電源を切る

解除 ▶ 上記と同じ操作をする

「乾燥調整 :0」を選ぶ

●「ピー」と鳴り、解除完了

乾きムラがある 乾きが不十分な場合

●ジーンズなど厚物を普通の衣類と一緒に乾燥すると厚物の乾きが不十分になることがあります。

●ランニングシャツなどの小物をバスタオルなど、かさばる衣類と一緒に乾燥すると乾きが不十分になることがあります。

仕上げ乾燥をしてください

1

乾燥 使用するコースを選ぶ

(注)「乾燥」ボタンは、2種類あります。

2

乾燥 時間を設定する

●設定できる時間はコースにより異なります。➡P62

3 スタート 一時停止 (ロック解除) スタートする

少量の衣類の場合

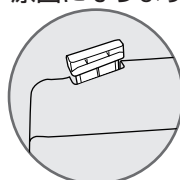
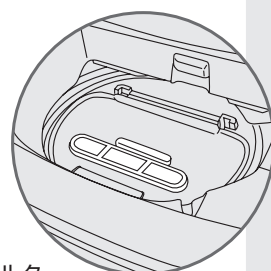
●洗濯▶乾燥をすると、運転後の洗濯・脱水槽内に洗濯物がはり付いていることがあります。

➡一時停止をし、はり付いた衣類をほぐしてください。衣類の量を増やすとはり付きが軽減されます。

●約500g以下の場合は、お好みで時間を設定して乾燥することをおすすめします。➡P34

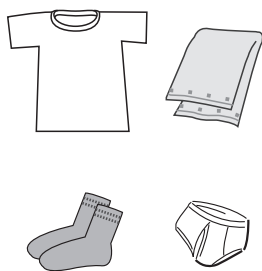
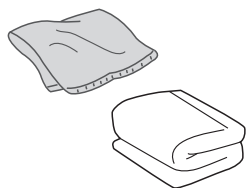
お知らせ　乾燥運転をすると洗濯・脱水槽が変色する場合がありますが、故障や異常ではありません。

吸気フィルター、排気フィルターは乾燥運転後、毎回お手入れを！

乾燥が不十分になったり、時間が長くなったり、乾きムラの原因になります。

吸気フィルター ➡P40

排気フィルター ➡P40

洗濯物にあったコースの選びかた

洗濯物や汚れ具合にあわせてお選びください。

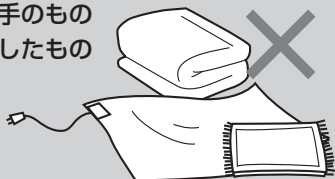
<table>
<tr><th rowspan="2"></th><th colspan="3">コース</th><th colspan="3">運転できる容量［以下］</th><th rowspan="2">風呂水</th><th rowspan="2">予約</th><th rowspan="2">やわらか／しっかり 脱水コントロール</th></tr>
<tr><th></th><th></th><th></th><th>洗濯</th><th>洗・乾</th><th>乾燥</th></tr>
<tr><td rowspan="10">普段の衣類
Tシャツ、タオル類、パジャマ
下着、くつ下、ワイシャツ
ズボン、作業着、体操服など</td><td>普段の洗濯に</td><td>標準</td><td>P24・26</td><td rowspan="5">10.0kg</td><td rowspan="9">5.0kg</td><td rowspan="2">5.0kg</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>自分の運転を記憶させる</td><td>自分流</td><td>P28</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>多めの水でしっかり洗いたいときに</td><td>ゆったり</td><td>P24</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>超濃縮液体洗剤使用時に</td><td>すすぎ1回</td><td>P24</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>軽い汚れを手早く</td><td>おいそぎ</td><td>P24</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>部屋干し時間の短縮に</td><td>部屋干し</td><td>P24・26</td><td></td><td rowspan="2">5.0kg</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td></tr>
<tr><td>がんこな汚れに厚物衣類に</td><td>念入り</td><td>P24・26</td><td rowspan="2">10.0kg</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>音が気になる夜間の洗濯に</td><td>ナイト</td><td>P24</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○
やわらか のみ</td></tr>
<tr><td>洗濯後すぐに乾燥したくないときに</td><td>乾燥まってて</td><td>P24</td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>—</td></tr>
<tr><td>静止状態で乾燥したいものに</td><td>静止</td><td>P26</td><td></td><td></td><td>5.0kg</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr>
<tr><td rowspan="4">毛布・ふとん
シーツ類など</td><td rowspan="4">手洗イ30 の毛布やふとん、シーツ類などの大物に</td><td>ふとん・毛布</td><td>P32</td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="4">○</td><td rowspan="4">○</td><td rowspan="4">○</td></tr>
<tr><td>毛布</td><td></td><td>4.5kg</td><td></td><td>4.0kg</td></tr>
<tr><td>綿毛布</td><td></td><td>4.5kg</td><td></td><td>1.5kg</td></tr>
<tr><td>夏掛け/羽毛掛けふとん</td><td></td><td>1.8kg</td><td></td><td>1.0kg</td></tr>
<tr><td>デリケートな衣類
セーター、カーディガン、学生服
スカート、ブラウス、スラックス
ランジェリー類など</td><td>手洗イ30 ドライ の衣類</td><td>ドライ</td><td>P29</td><td>1.5kg</td><td></td><td></td><td>○</td><td>—</td><td>○
やわらか のみ</td></tr>
<tr><td>洗濯・脱水槽の
お手入れ</td><td>黒カビ、石けんカスが発生したときに</td><td>槽洗浄</td><td>P44</td><td>洗濯物は入れない</td><td></td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr>
</table>

コース内容と所要時間 ➡ P60～62

洗濯・乾燥できないもの

洗濯も乾燥もできないもの

洗濯機本体や洗濯物が破損する恐れがあります。

- ドライ/石油系表示のあるもの

- 皮革、毛皮、絹、レーヨン、キュプラ製品
- ふとんや敷物では…
  - 純毛の毛布、電気毛布、カーペットカバー
  - ロングパイル(毛足1cm以上)の毛布
  - マット類などの厚手のもの
  - ペットの毛が付着したもの

- ざぶとんや小物類では…
  - ざぶとん・枕などわたやスポンジ類が入った製品
  - 固い芯材が入った帽子

- 和服、和装小物
- ゴム、ナイロン、ビニール製品
- 市販の洗濯補助具
  - ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネット・洗濯ボール・ゴミ取りフィルター など

乾燥できないもの

- ウールの衣類、ウールの毛布

- のり付けした衣類
- 「タンブラー乾燥はお避けください」と表示のある衣類
- 吊り干し、平干し表示及びドライ表示のあるもの

- コーティング加工
- 樹脂加工(接着剤を使用したもの)
- エンボス加工(凹凸模様)をした衣類
- 刺しゅう、プリント、レースの付いたもの、新合繊(超極細繊維)
- タイツ、ストッキング

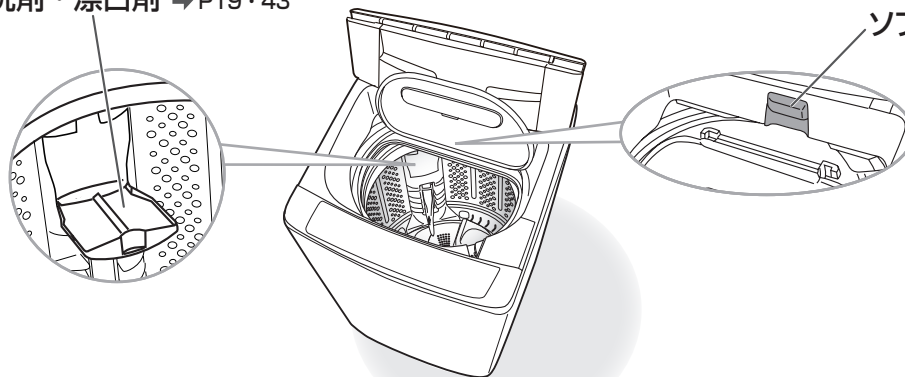
⚠注　意

防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない

洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因

足拭きマットなど固くて厚いもの
オムツカバー・雨ガッパ・カーペット
ウインドブレーカー・サウナスーツ
ウエットスーツ・スキーウェア・寝袋
自動車などのカバー・防水性シートなど
その他、防水性の水を通しにくいもの

■防水性衣類の確認方法
衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤の使用量

水量	洗濯量【乾燥布】(以下)		合成洗剤						粉石けん	ソフト仕上剤			酸素系液体漂白剤	
			粉末		液体									
		水30Lに対し➡	20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL 中性洗剤	40g	7mL	10mL	20mL	20mL	40mL
68L	10.0kg		45g (32g)	57g (40g)	23mL	45mL	57mL	91mL	91g	16mL	23mL	45mL	45mL	91mL
55L	7.0kg		37g (26g)	46g (32g)	18mL	37mL	46mL	73mL	73g	13mL	18mL	37mL	37mL	73mL
47L	5.0kg		31g (22g)	39g (27g)	16mL	31mL	39mL	63mL	63g	11mL	16mL	31mL	31mL	63mL
32L	2.0kg		21g (15g)	27g (19g)	11mL	21mL	27mL	43mL	43g	7mL	11mL	21mL	21mL	43mL
16L	0.5kg		11g (8g)	13g (9g)	5mL	11mL	13mL	21mL	21g	4mL	5mL	11mL	11mL	21mL

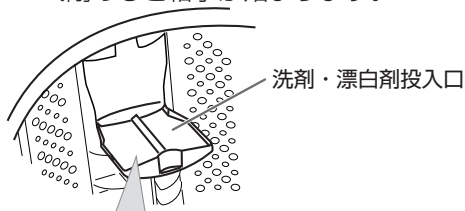
- 「標準」「自分流」「すすぎ1回」コースの最高水量は 55L、
  「ゆったり」「おいそぎ」「念入り」「ナイト」コースは 68L、
  「部屋干し」「乾燥まってて」コースは 47Lとなります。　布量検知 ➡P11
- **「おいそぎ」コース** …… 粉末の合成洗剤量は、(　　)を参照してください。
- **「ドライ」コース**での洗剤量は、洗剤容器の使用量の目安に従ってください。
- **「すすぎ1回」コース**は、超濃縮液体洗剤（すすぎ1回と表記されている液体洗剤）をお使いください。それ以外の洗剤を使用すると、すすぎが不十分になります。
- 表示の目安は、1杯が約47gの計量スプーンに合わせています(水30Lに対し20g表示の粉末合成洗剤の場合)。洗剤の種類によりスプーン1杯の洗剤量が 異なるのでお使いの洗剤に合わせて洗剤量を加減してください。
- 計量スプーンのついていない洗剤は、上の表を参考にしてください。
- 「ボールド」など泡立ちのよい洗剤は、少なめ(8割程度)に入れてください。
- 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
  - 汚れが多い場合は、洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は、上表の半分程度が適量です。
  - 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になり衣類に残ったり、泡があふれて床面をぬらして思わぬ被害を招くことがあります。特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるのでご注意ください。

軽い汚れとは、汗やほこりの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。

- 洗濯量は、JIS(日本工業規格)規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗濯量が変わります。布の動きが悪いときは、洗濯量や水量を調節してください。
- 溶けにくい洗剤は十分に水で溶かしてから入れてください。
- 固まった洗剤は砕いてから入れてください。

洗剤・漂白剤の使いかた

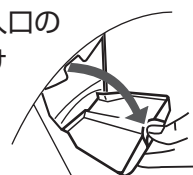
「洗剤・漂白剤投入口」に入れてください。

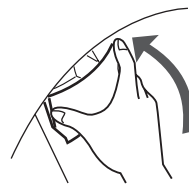
「標準」「自分流」「ゆったり」「すすぎ1回」「おいそぎ」「部屋干し」「念入り」「ナイト」「乾燥まってて」コースでは、布量検知後、水量ランプが点滅中(約1分間)に入れてください。
(布量検知の約1分後、または上ぶたを閉めると給水が始まります。)

入れにくい位置にあるときは、洗濯・脱水槽を手で右方向(時計回り)に回し、投入口の位置を変えてください。

投入口の位置が変えにくい場合 ➡P37

- あらかじめ洗剤を水や湯で溶かして入れる場合
  すでに給水している場合、溶けにくい場合
  洗濯量が1.5kg以下の場合
  ➡直接、洗濯・脱水槽に均等に入れてください。
- 洗濯量が多く「洗剤・漂白剤投入口」が開かない場合
  ➡直接、洗濯・脱水槽と洗濯物の間に入れてください。
- 投入口がぬれている場合
  ➡洗剤などが残ることがあるため、水滴を拭いてから入れてください。

開けかた

洗剤・漂白剤投入口の凹部に親指をかけ手前に引く

閉めかた

洗剤などを投入後、「カチッ」とツメがはまる音がするまで確実に押し込む

ご注意

洗剤・漂白剤投入口が開いた状態で運転すると、衣類がひっかかり破損する恐れがあります。

洗 剤

液体洗剤

溶けやすくするため、洗剤と同量の水で薄めてください。

粉末洗剤

そのまま、「洗剤・漂白剤投入口」に入れてください。

お知らせ

- 洗剤は、入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 粉石けんは「洗剤・漂白剤投入口」に入れないでください。 ➡P20
- 溶けにくい洗剤は十分に水で溶かしてから入れてください。
- 固まった洗剤は砕いてから入れてください。

漂白剤

液体漂白剤

液体漂白剤の3倍の量の水で薄めてください。

お知らせ

- 塩素系漂白剤を直接、洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。(変色・布破れの原因)
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- 予約時は酸素系漂白剤を使用してください

粉末漂白剤

そのまま、「洗剤・漂白剤投入口」に入れてください。

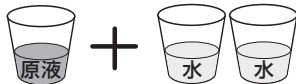
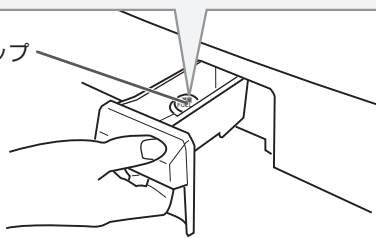
- 使用量と使いかたは、容器の表示に従ってください。

ソフト仕上剤・粉石けんの使いかた

ソフト仕上剤

「ソフト仕上剤投入容器」に入れてください。

洗濯前に入れておくと、最終のすすぎで自動的に投入されます。

- 「満量 FULL」の矢印位置以上入れないでください。サイフォン現象ですぐ流れ出ることがあります。
- サイフォン現象でわずかに薄い液や水が残ることがあります。
- キャップは確実に押し込んでください。

濃縮タイプは、2倍の水でうすめ、よく溶かしてから入れてください。
(固まる恐れがあります。)

お知らせ

- ソフト仕上剤は、入れすぎないでください。
  (衣類の黒ずみの原因)
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- 「ソフト仕上剤投入容器」は、確実に閉めてください。
- ソフト仕上剤を入れた後、長時間(12時間以上)放置しないでください。ソフト仕上剤が固まる場合があります。

粉石けん

溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください。

1. 水栓を開き、電源を入れ、［洗濯］で「標準」を選ぶ
2. （水量）「16L」・（洗い）「3分」に設定し、（スタート 一時停止（ロック解除））を押す　お好み設定 ➡P34
3. 給水が止まったら、粉石けんを洗濯・脱水槽に入れて中ぶた・上ぶたを閉める
4. 運転終了後、洗濯物を入れて電源を入れ［洗濯］または［洗・乾］を押し、希望のコースを選ぶ
5. （水量）で使用する水量を設定し、（スタート 一時停止（ロック解除））を押し、中ぶた・上ぶたを閉める

■溶けにくい場合

30℃

1. 容器に約30℃のぬるま湯(約5L)を入れる
2. 十分かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れる
3. 固まったり、粒が残ったりしないようによくかきまぜ、洗濯・脱水槽に入れる
4. 洗濯物を入れ、水栓を開き、電源を入れて［洗濯］または［洗・乾］を押し、希望のコースを選ぶ
5. （水量）で使用する水量を設定し、（スタート 一時停止（ロック解除））を押し、中ぶた・上ぶたを閉める

お願い

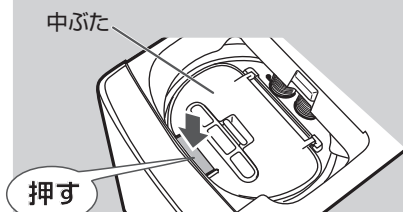
- 粉石けんは、すすぎが不十分ですと洗濯物に残り、黄ばみや臭いの原因になります。
  すすぎ回数を増やし、十分にすすいでください。
- 使用量が多すぎたり、水温が低いと完全に溶けずに衣類に残ったり、洗濯・脱水槽に残った粉石けんが浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
  洗濯・脱水槽 ➡P44
- **予約運転をするときは、粉石けんを使用しないでください。**(固まる恐れがあります。)

中ぶた開閉 / ふたロック / チャイルドロック

中ぶた開閉

開けかた

閉めかた

「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。
(異常音・中ぶた損傷の原因)

洗濯物をはさみこんだまま運転しないでください。(衣類・本体の損傷の原因)

洗濯物の入れすぎに注意してください。
(洗濯物が中ぶたを押し上げたり、中ぶたに触れていたりすると衣類の破損・損傷の原因)

ふたロック

「すすぎ」「脱水」「乾燥」「チャイルドロック設定」時は、上ぶたがロックされます。

ふたロック

- **点灯中**
  上ぶたはロックされ開きません。
- **点滅中**
  ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- **消灯中**
  上ぶたを開けることができます。

運転中に衣類を出し入れするため 上ぶたを開けたい

を押す ▶ 「ピピッ」と鳴り、ふたロックが消灯後、開けてください。

■上ぶたが開くまでの時間

- 洗濯・脱水槽が回転しているとき
  ➡ 約30～45秒
- **洗濯・脱水槽内が高温中**
  (「H」を表示します。)
  ➡ 最長30分 洗濯物の量・質・組み合わせ、室温、水温により変わります。

■「UL」を表示したとき

- チャイルドロックが設定されています
  ➡ 設定を解除してください

電源が入っていないとき

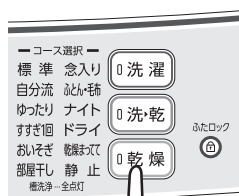
電源 入 を押し、ふたロック が消灯後、開けてください。

- 運転中に電源 切 を押したり、停電したときは、ロックされたままになります。

お知らせ

上ぶたロック中に電源 切 を押したときや電源 入 を押したときに上ぶたがロック状態の場合は、[C:-:]が点滅します。
[C:-:] が点滅中は何も受け付けません。

チャイルドロック

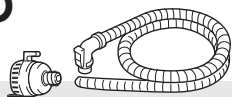
お子さまの安全のため、運転停止中や電源「切」のときも、上ぶたが開かないようにすることができます。

電源「入」の状態で 乾燥 を約6秒以上押し続ける
(注)「乾燥」ボタンは、2種類あります。

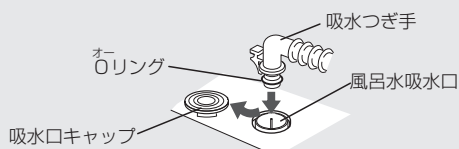
- 「ピー」と鳴り、設定完了
- 「UL」を表示

解除 上記と同じ操作をする
- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

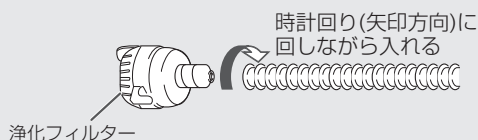
- 1度設定すると、電源を切っても解除するまで開けられません。いつでも設定/解除ができます。
- チャイルドロック設定中は、運転スタート前や一時停止中、「UL」を表示します。

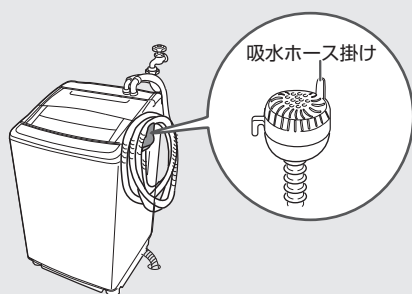
風呂水を使って洗濯するとき

風呂水吸水ホースの取り付けかた

1 吸水口キャップをはずし、吸水つぎ手を風呂水吸水口に差し込む

- 上に持ち上げてはずれないか確認してください。
- O(オー)リングは、はずしたり傷つけないでください。吸水できなくなります。

2 風呂水吸水ホースの長さを調整し、浄化フィルターを差し込む

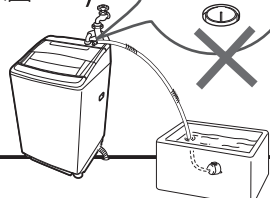
- 吸水中は水の重みで風呂水吸水ホースが垂れ下がるため、長めに調整してください。

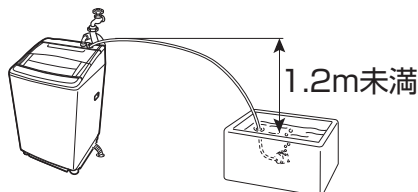
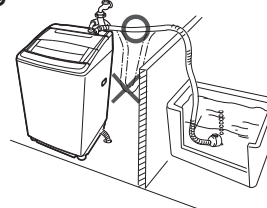
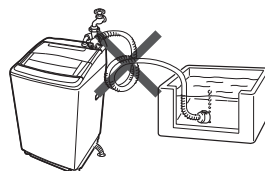
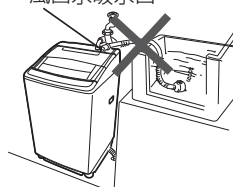
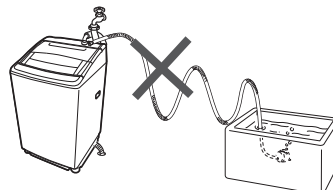
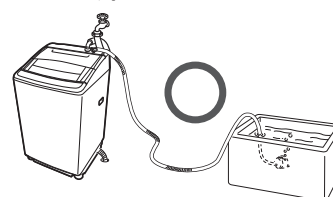
長い場合…浄化フィルター側を切る
短い場合…別売の風呂水吸水ホースを使う ➡P59

収　納

浄化フィルターを製品に掛け、吸水ホース掛けを使って、下図のように収納する

⚠ 注　意

浄化フィルターを浴槽に入れたまま、吸水つぎ手をはずさない

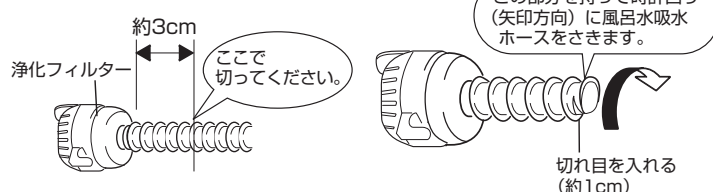
（サイフォン現象により水があふれ出し、床をぬらす原因）

吸水つぎ手

セット時のご注意

▶ 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さは、1.2m未満にする

▶ 高い壁を越えるときは、風呂水吸水ホースのたるみをなくす
(吸水できない)

▶ 風呂水吸水ホースを巻いたまま使用しない
(吸水できない)

▶ 本体が浴槽の水面より低い位置で使わない
(水があふれる)

▶ 風呂水吸水ホースを波打つように立てない
(吸水できない)

▶ 風呂水吸水ホースを床にはわせる

▶ 吸水できなくなるため、風呂水吸水ホースを傷つけない
▶ 引き戸などで、はさまない
▶ 無理な力をかけたり、引っ張ったり、ふんだりしない
▶ コンクリート角やとがった金属物 (サッシ窓や浴室ドア) とのこすれに気をつける

浄化フィルターを風呂水吸水ホースからはずしたいとき

1 浄化フィルターの根元から約3cmの所で風呂水吸水ホースを切断する

2 浄化フィルターに付いている風呂水吸水ホースを取り除く

はじめて風呂水を使う洗濯をするとき

お買い上げ後、初めて使用するときは（風呂水）を押さずに（スタート 一時停止（ロック解除））を押し、水道水による給水(約１分間)をしてください。

- 本体内蔵の風呂水ポンプの中に、風呂水を吸い上げる運転に必要な一定量の水を給水させるためです。（呼び水）

風呂水使用回数の設定のしかた

▮点灯　▯消灯

風呂水 ▼	ランプ点灯	洗 い	すすぎ1
1 回押す	▮洗 い ▯すすぎ1	風呂水 ▶	水道水
2 回押す	▮洗 い ▮すすぎ1	風呂水 ▶	風呂水
3 回押す	▯洗 い ▯すすぎ1	風呂水は使用しません	

「すすぎ1」まで風呂水を設定すると

- シャワーすすぎは、ためすすぎまたは注水すすぎに変わります。
  （「標準」「自分流」「ゆったり」「おいそぎ」「部屋干し」「乾燥まってて」コース）
- すすぎが2回以上の場合、2回目以降のすすぎは水道水になります。
- 「すすぎ1回」コースは、すすぎが風呂水になります。

お知らせ

- 風呂水がなくなったり、運転途中で正しく吸水しなくなった場合は水道水に切り換わり、選んでいる風呂水洗濯表示を点滅しながら運転を継続します。
- 洗いの最初から風呂水を正しく吸水せず、水道水に切り換わった場合、運転終了後、20分間「U6」が点滅します。
  ➡P57
- 「風呂水」は、スタートして約1分後に**設定内容を記憶**します。電源を入れ、（風呂水）を押すと前回使用した内容が点灯します。
- 発泡性のある入浴剤はポンプ内部で泡が生じて吸水できない場合があります。

お願い

- **ご使用前は、必ず水栓を開けてください。**
  - ・ソフト仕上剤の投入に水道水を使用します。
  - ・給水中に風呂水がなくなると、水道水に切り換わります。
- **入浴剤はソフト仕上剤と反応して衣類にうすい変色をおこすことがあるので入浴剤の注意書を確認してください。**

おまかせ「洗濯▶乾燥」「洗濯」

衣類の量をチェックし、自動運転します。

コース		運転できる容量［以下］ 洗 濯	洗・乾
標　準	綿素材の下着などふだん着の洗濯・乾燥に	10.0kg	5.0kg
ゆったり	綿素材の下着などのふだん着を、多めの水でしっかり洗濯したいときに	10.0kg	5.0kg
すすぎ1回	超濃縮液体洗剤(すすぎ1回と表記されている液体洗剤)を使用する専用コース ●すすぎ1回で終了するため、時間短縮と節水ができます。 ご注意 ●超濃縮液体洗剤(すすぎ1回と表記されている液体洗剤)以外を使用した場合、すすぎが不十分になります。	10.0kg	5.0kg
おいそぎ	軽い汚れの衣類を手早く洗濯したいときに	10.0kg	5.0kg
部屋干し	部屋干し時間を短縮したいときに ●乾燥行程は、ヒーターを使わず送風乾燥します。		5.0kg
念 入 り	がんこな汚れの衣類の洗濯・乾燥に	10.0kg	5.0kg
ナ イ ト	音が気になる夜間の洗濯・乾燥に	10.0kg	5.0kg
乾燥まってて	洗濯の後、すぐに乾燥したくないときに 乾燥したくない衣類だけを乾燥前に取り出したいときに ●洗濯運転終了後、一時停止しています。 「スタート」ボタンを押すと乾燥運転がスタートします。		5.0kg

脱水コントロール

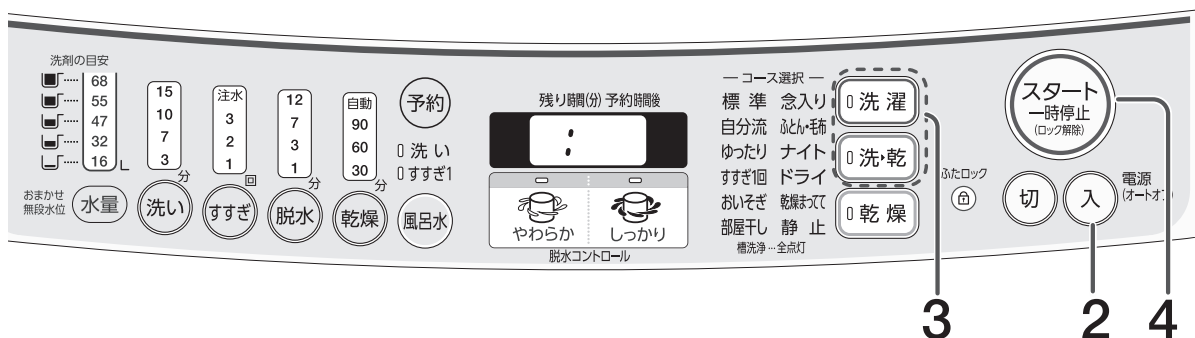
お好みに応じて脱水の強さを変更することができます。

洗・乾 コースでは、選べません。

脱水回転数を通常より高めて、しっかりと脱水します。
ジーンズやタオルなど厚手のもの、シワが気にならない衣類の脱水に適しています。

「ナイト」「ドライ」コースでは は選べません。

やわらか

脱水回転数をおさえて、やさしく脱水します。
デリケートな衣類の脱水時、型くずれやシワをおさえて仕上げます。

お知らせ

- 毛布類は、必ず「ふとん・毛布」コースで運転してください。
- 乾燥中に一時停止や電源「切」→「入」すると冷却運転を行うため、ふたロックが解除するまで最長30分かかります。
- 衣類の種類によっては、乾きにくい場合があるので、乾き具合に応じてお好み設定で乾燥を追加してください。➡P34

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

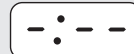
2 電源 入 を押す

3 洗濯 または 洗・乾 を押し、使用するコースを選ぶ

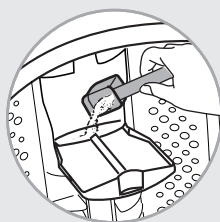
- 必要に応じ、風呂水 を設定してください。

布量検知

4 スタート一時停止 スタートする

検知中表示 -:--

- パルセーターが回転し、布量検知を開始します。➡P11

5 検知後に水量・洗濯行程内容・残時間を表示します。

6

水量ランプが点滅中(約1分間)に洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」に入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

- ソフト仕上剤・漂白剤 ➡P18~20

(ふたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転をします。➡P9
  (乾燥は終了しています。早めに取り出してください。)
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。
- 乾燥したときは、吸気、排気フィルターを掃除してください。

「乾燥まってて」コースは

洗濯運転が終了すると、一時停止しています。

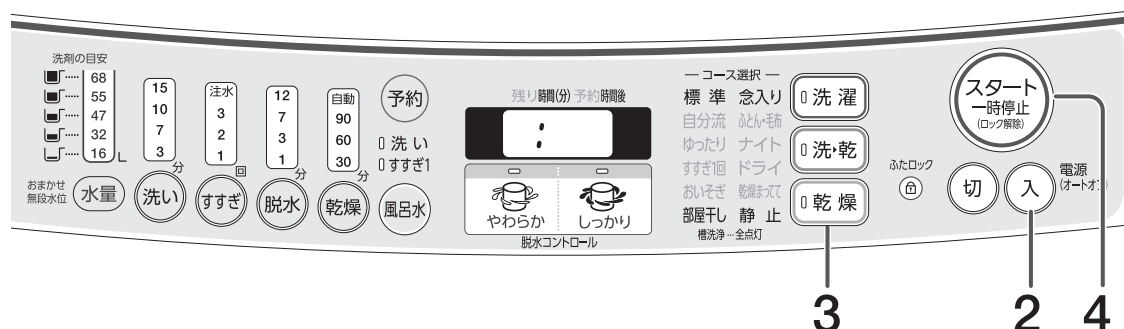
 を押すと、乾燥運転が始まります。

おまかせ「乾燥」【乾燥のみ】

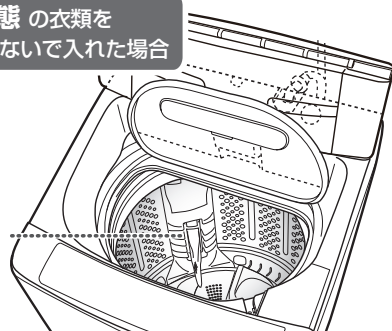
衣類の乾き具合をチェックしながら、最適に自動運転します。
衣類によっては、乾燥できないものがあります。
運転中は、乾燥性能をよくするために換気を十分にしてください。

コース		乾燥できる容量〔以下〕 乾燥
標　準	シワが気にならないふだんの衣類に ［綿の下着、くつ下、タオルなど］	5.0kg
部屋干し	部屋干し時間を短縮したいときに 槽乾燥したいときに ●ヒーターを使わず送風乾燥します。	5.0kg
念入り	乾きにくい厚物衣類に	5.0kg
静　止	静止した状態で乾燥したいときに ●洗濯・脱水槽、パルセーターは静止。 ●タイマー式ですので乾燥状態に関係なく終了します。	5.0kg

■湿り気が残る場合

- えりもと・そで・ポケットなどの厚いところ
- 生乾きの衣類と一緒にぬれた衣類を入れたとき
- 衣類の量が少ないとき〔約500g以下〕
- ジーンズなど厚物を普通の衣類と一緒に乾燥したとき〔厚物の乾きが不十分になることがあります。〕
- ランニングシャツなどの小物をバスタオルなどかさばる衣類と一緒に乾燥したとき
- パジャマやバスタオルなどの綿素材の衣類のみを洗濯・脱水槽容積の60%以上入れて乾燥したとき

お知らせ

- 衣類のシワや縮みついては､｢乾燥のポイント｣をご覧ください。➡P14
- 乾燥中に一時停止や電源「切」→「入」すると冷却運転を行うため、ふたロックが解除するまで最長30分かかります。

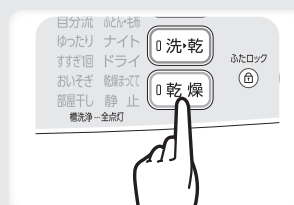
衣類を入れたときの目安

- 乾燥容量をお守りください。
  乾燥ムラや乾燥が不十分になる原因になります。
- 乾燥する衣類の量を半分以下にすると仕上がりが良くなります。

1 脱水後の洗濯物を入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

- 洗濯物のシワを一度のばして入れてください。

2 電源 （入） を押す

3 ［乾 燥］ を押し、使用するコースを選ぶ

(注)「乾燥」ボタンは、2種類あります。

4 ［スタート 一時停止 (ロック解除)］ スタートする

(ふたが開いていると乾燥運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

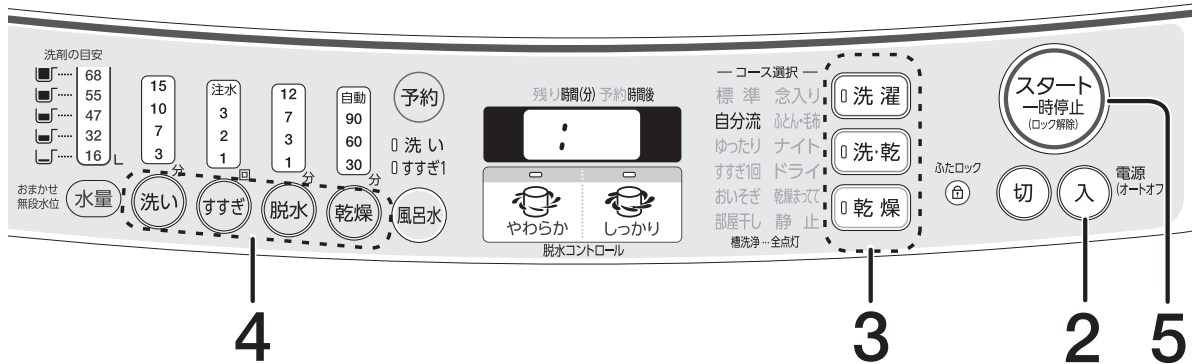
- 乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転をします。➡P9
  (乾燥は終了しています。早めに取り出してください。)
- **吸気、排気フィルターを掃除してください。**

自分流の運転内容を記憶させる 自分流コース

お好みの運転内容を ▯洗 濯 ▯洗•乾 ▯乾 燥 とそれぞれ個別に記憶させることができます。
次からは「自分流」を選ぶと前回設定した運転内容で運転することができます。
風呂水の設定内容は(風呂水)を押すと前回の内容が点灯します。
「水量」、「予約」、「脱水コントロール」は、記憶しません。

洗濯容量	10.0kg 以下
洗濯・乾燥容量 乾燥容量	5.0kg 以下

お知らせ

● 停電や電源プラグをコンセントから抜いた場合も記憶しています。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源 (入) を押す

3 ▯洗 濯 または ▯洗•乾 または ▯乾 燥 を押し、「自分流」を選ぶ

● 記憶内容を表示します。変更がなければ 5 へ

4 (洗い)(すすぎ)(脱水)(乾燥) を押し、お好みの時間、すすぎ内容を設定する

● 必要に応じ、(風呂水) を設定してください。

5 (スタート 一時停止 (ロック解除)) を押す

● 布量の検知後、水量を表示します。

● スタートして約1分後に前回の内容は消え、新しい内容が記憶されます。

6 「洗濯」「洗濯▶乾燥」設定時

水量ランプが点滅中(約1分間)に洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」に入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

● 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れます。➡P18~20
(ふたが開いていると洗い運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了

● 乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転をします。➡P9
(乾燥は終了しています。早めに取り出してください。)
● 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。
● 乾燥したときは、吸気、排気フィルターを掃除してください。

購入時の設定

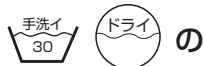
▯洗 濯	洗い ： 9分 すすぎ： 2回 脱水 ： 6分
▯洗•乾	洗い ： 9分 すすぎ： 2回 脱水 ：10分 乾燥 ： 自動
▯乾 燥	乾燥 ： 自動

デリケートな衣類の「洗濯」 ドライコース

衣類の縮みを防ぐためにやさしく洗います。

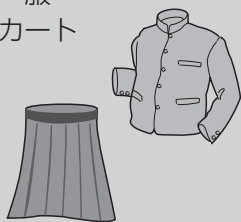
洗えるもの(例)

取り扱い絵表示が、

の

デリケートな衣類

ウール、カシミヤ
アンゴラのセーター
カーディガンなど

絹、麻のワンピース
ブラウス、シャツなど

学生服、セーラー服
スラックス、スカート
ジャンパー
カーテンなど

洗えないもの(例)

取り扱い絵表示が、

の衣類

芯地を多く使っており、型くずれするもの
ネクタイ、ジャケット、スーツなど

水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を起こす恐れの素材や型くずれしやすいもの
レーヨン、キュプラ及びその混紡品、絹、ウールなどの中で強撚糸使いの生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど

毛倒れをするもの ビロードなどのパイル地

表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ、エンボス、樹脂加工品など

皮革、毛皮、装飾品のついたもの

和服、和装小物

取り扱い絵表示がないもの、素材が不明なもの
色落ちしやすいもの

防水性のマット、シート、衣類など ➡P6

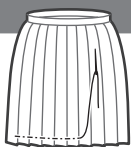
洗濯前のチェック

初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめる

●洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。

●スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすいものがあります。

毛素材などでプリーツ加工のものは、開かないように糸で留める

●糸は乾いてから取ってください。

ボタン・刺しゅうが付いている衣類は裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

●シミは裏側にタオルをあて洗剤液をつけ、一定方向にブラッシングしてください。

●ポケット周り・そで口・えりすその汚れは、洗剤液をつけブラシなどで軽くたたいて落としてください。

カーテンなどの大物以外は、洗い時間を7分以内にする

●自動設定は、4分になっています。
（縮みをおさえるため）

●カーテンのフックは、必ずはずしてください。

デリケートな衣類の「洗濯」ドライコース（つづき）

洗濯容量	1.5kg以下

「ドライ」コースで乾燥運転はできません

68L	1.5kg以下
55L	
47L 自動設定	0.8kg以下
32L	0.2kg以下

- 16Lは、布傷み防止のため設定できません。

1 水栓を開き、入を押す

2 上ぶたが閉まっていることを確認して、

 を押し、「ドライ」を選ぶ

- 必要に応じて   を設定してください。

3 スタート一時停止(ロック解除)を押してスタートし、給水が止まったら、

もう一度 を押して、運転を止める

4 上ぶた・中ぶたを開いて、液体中性洗剤を入れ、手で軽く混ぜる

- 粉末中性洗剤は、ぬるま湯（約30℃）でよく溶かして入れてください。
- ドライ衣類を洗うときは、洗濯・脱水槽内の水温を30℃以下にしてください。
- 必要に応じ、ソフト仕上剤を入れます。 ➡P18・20
- 上ぶたを開くタイミングにより、「ピピッ」音とともに「U4」を表示する場合があります。お客さまの安全のため、運転中に上ぶたが開いたことを示す注意表示です。故障ではありません。
  次の手順のように上ぶたを閉めると運転を再開します。

5 洗濯物をたたんで水中に押し込み、中ぶた・上ぶたを閉めてから、スタート一時停止(ロック解除)を押して再びスタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了

- すぐに衣類を取り出し、陰干ししてください。
  （長時間放置するとシワや縮みの原因になります。）
- **水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**

重さの目安

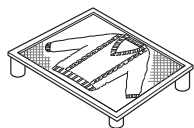
セーター 約300g

スラックス 約400g

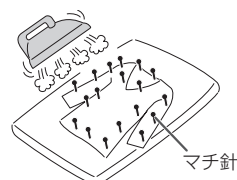
ブラウス 約200g

- 予約 は設定できません。
- 脱水時間は、ドライ衣類の収縮を防ぐため、7分・12分に設定できません。

干しかた

◉ 風通しの良い日陰に干してください。

ウール、アンゴラ カシミヤなどのセーター	絹、麻などの ブラウスやワンピース
 形を整え、裏返して平干し	 ハンガー干し
スカート 型を整えてハンガー干し (伸びやすいものは平干し)	スラックス 折り目を合わせて ハンガー干し

縮んだとき

1. 伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打ちます。
2. スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかけた後、乾くまでそのままの状態にしておきます。

●衣類の購入時、型紙をとっておくと便利です。

アイロン仕上げ

- スチーム・ドライやアイロンの温度などは、衣類の取り扱い絵表示に従ってください。
- てかりの出やすいスカート・スラックスやししゅう・ビーズのついたものは当て布をしてください。

■アイロンの表示

アイロンがけは、できない

アイロンの下に波がある表示は、当て布をしてアイロンがけをする

■アイロンの適性温度

約80～120℃
アクリル系
ナイロン

約140～160℃
ポリエステル
毛・絹

約180～210℃
綿・麻

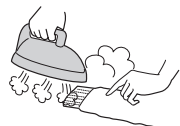
セーター

全体の仕上げ

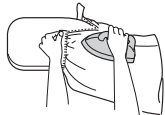
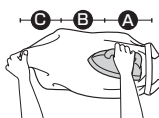
スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整える

そで口などの部分仕上げ

- 手でたて方向に引っ張って形を整える
- 伸びきったゴム編み部分には、たっぷりスチームをかける

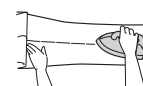
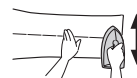
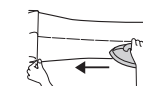
● 押さえがけは、しないでください。

スカート

左手を常に使い、少し引っ張るようにするのがポイントです。

1. ファスナーまわりをかける

2. Ⓐの部分から順に、3段階に分けてかける

3. すそを微調整する

スラックス

1. ファスナーまわりと腰まわりをプレスする

2. センターをプレスする

3. すそをプレスする

4. 前・後の線をプレスする

ふとん・毛布の「洗濯」「乾燥」 ふとん・毛布コース

ふとん・毛布 などの大物を洗ったり、乾燥したりすることができます。毛布やふとんは、サイズを確認してください。洗濯時は必ず、大物洗い用洗濯ネット（別売➡P59）をお使いください。使用しないと洗濯・脱水槽からはみ出し、擦れて洗濯物や本体を傷めたり、水が飛び散る恐れがあります。
乾燥時には、洗濯ネットを使用しないでください。

洗濯・乾燥できるもの

毛布

取り扱い絵表示が 手洗イ30 の

● 綿毛布
シングルサイズ以下　140cm×200cm以下

洗濯容量	4.5kg 以下 1.5kgのもの（3枚まで）
乾燥容量	1.5kg 以下

● アクリルまたはポリエステル100%のマイヤー・タフト毛布
ダブルサイズ以下　180cm×230cm以下

洗濯容量	4.5kg 以下
乾燥容量	4.0kg 以下

ふとん

取り扱い絵表示が 手洗イ30 の

● 中わたがポリエステル100%の夏掛けふとん
大きさ　180cm×210cm以下

洗濯容量	1.8kg 以下
乾燥容量	1.0kg 以下

● 洗濯機で洗えると記載されている羽毛ふとん
大きさ　150cm×210cm以下

洗濯容量	1.8kg 以下
乾燥容量	1.0kg 以下

洗濯・乾燥できないもの

毛布

●純毛の毛布

●電気毛布
電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。電気毛布の取扱説明書に従ってください。

●ロングパイル(毛足1cm以上)の毛布
洗濯すると毛倒れする恐れがあります。

ふとん

●取り扱い絵表示のないもの

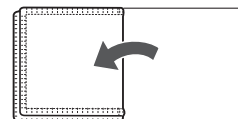
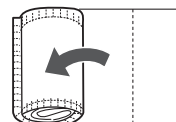
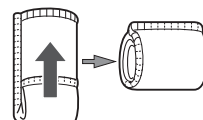
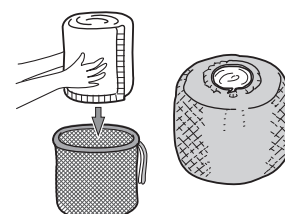
●側生地がタオル地のもの
(毛足1cm以上)
洗濯すると毛倒れする恐れがあります。

●中綿がポリエステル、羽毛以外のもの

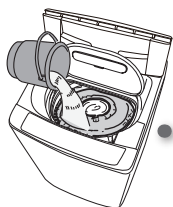
■準　備 (洗濯する場合)

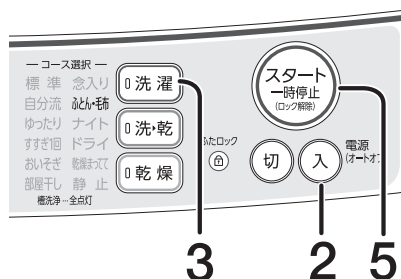
大物洗い用洗濯ネットに入れてください。

- 正しく準備しないと、ふとん・毛布や本体を傷めたり、水が飛び散る恐れがあります。
- ゴミや糸くずは、取り除いてください。

1 長い方を2つ折りにする

2 同じ方向に3つ折りにする

3 巻く

4 フチのある方を下にして、洗濯ネットに入れ、ひもを固く結んでリボン結びにする
- リボン部分は洗濯ネットと毛布の間にはさみ込む

洗濯設定の場合

●設定できる水量

68L	自動設定
55L	○
47L	○
32L	×
16L	×

ご注意

● 洗剤は、入れすぎないでください。入れすぎると溶けずに残ることがあります。

1 水栓を開き、洗濯ネットに入れたふとん・毛布を入れる

2 電源 入 を押す

3 洗濯 を押し、「ふとん・毛布」を選ぶ

● 必要に応じ、風呂水 やわらか しっかり 脱水コントロール を設定してください。

4 洗剤を入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

粉末洗剤 溶け残りをなくすため、あらかじめ約5Lのぬるま湯(約30℃)でよく溶かしてください。
溶かさずに入れると白く残ることがあります。

液体洗剤 洗濯・脱水槽の周りに直接入れてください。

◎ 必要に応じ漂白剤・ソフト仕上剤を入れます ➡P18〜20

5 スタート 一時停止 スタートする
(ふたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

● 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

乾燥設定の場合

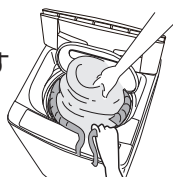
お知らせ

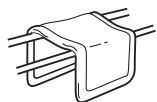
◎ 乾燥時間は5時間固定です。不十分な場合は、裏返してもう一度運転してください。

◎ 掛けふとん・綿毛布の乾燥は、その取り扱い絵表示に従ってください。

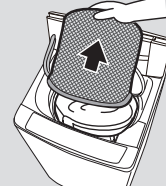
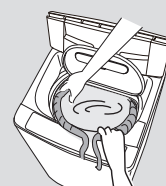
干して自然乾燥する場合

1 洗濯ネットのひもをほどく

2 中心部を持って引き出す

3 風通しのよい日陰で自然乾燥する

● 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときれいに仕上がります。

1 洗濯ネットのひもをほどき、洗濯・脱水槽の中で洗濯ネットの上下を入れかえ、ふとん・毛布などの型をくずさないように、洗濯ネットだけを取り出す ● 折り目が上になるようにしてください。

洗濯ネットに入れたまま乾燥しない

2 電源 入 を押す

3 乾燥 を押し、「ふとん・毛布」を選ぶ

4 中ぶた・上ぶたを閉める

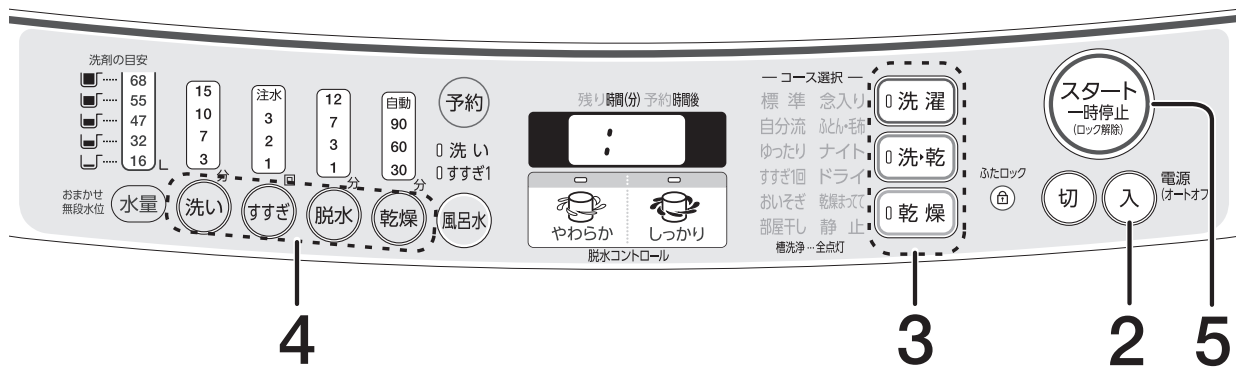
5 スタート 一時停止 スタートする
(ふたが開いていると乾燥運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

● 乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転をします。➡P9
(乾燥は終了しています。早めに取り出してください。)

● 吸気、排気フィルターを掃除してください。

運転内容をお好みで変更する【脱水のみなど】

各コース内容を変更して、お好みに合った洗濯・乾燥ができます。

お知らせ

- すすぎや脱水から始めるときは、洗濯物の片寄りによる異常振動を防ぐため、洗濯物は均等に入れ、上から手で 押さえてください。「U3」を表示した場合は、再度洗濯物を均等に入れ直してください。
- 「ふとん・毛布」「ドライ」コースで注水すすぎを設定した場合、ソフト仕上剤の効果を出すため、最終すすぎ時の始めに注水を止めてためすすぎをします。
- 乾燥 で時間を設定した場合
  ➡ 乾き具合に関係なく、選んだ時間で乾燥を終了します。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「ふとん・毛布」➡P32~33「ドライ」➡P30 コースは、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

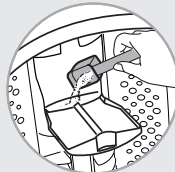
2 電源 入 を押す

3 洗濯 または 洗・乾 または 乾燥 を押し、コースを選ぶ

4 洗い すすぎ 脱水 乾燥 を押し、お好みの時間、すすぎ内容を設定する

- 必要に応じ、風呂水 やわらか しっかり 脱水コントロール を設定してください。

5 スタート 一時停止 (ロック解除) を押す

6 「洗濯」「洗濯▶乾燥」設定時

水量ランプが点滅中(約1分間)に洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」に入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

- 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れます。➡P18~20

(ふたが開いていると洗い運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転をします。➡P9
  (乾燥は終了しています。早めに取り出してください。)
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。
- 乾燥したときは、吸気、排気フィルターを掃除してください。

：このボタンを押して、お好みの時間や回数を設定してください。

 ：このボタンを押して、設定を消灯させてください。

こんなとき		「標準」「ゆったり」「すすぎ1回」「おいそぎ」「部屋干し」「念入り」「ナイト」「乾燥まってて」	「自分流」「ふとん・毛布」「ドライ」
洗濯	**洗いのみ** 水は残ります。	洗い	洗い すすぎ 脱水
洗濯	**洗い→脱水** (予洗いしたいとき)	洗い 脱水	洗い すすぎ 脱水
洗濯	**洗い→すすぎ** 水は残ります。	洗い すすぎ	洗い すすぎ 脱水
洗濯	**すすぎのみ** 排水→脱水から始めます。水は残ります。	すすぎ	洗い すすぎ 脱水
洗濯	**すすぎ→脱水** 排水→脱水から始めます。	すすぎ 脱水	洗い すすぎ 脱水
洗濯	**脱水のみ** 水があれば排水から始めます。	脱水	洗い すすぎ 脱水

- 洗濯 は、「部屋干し」「乾燥まってて」コースの設定はできません。

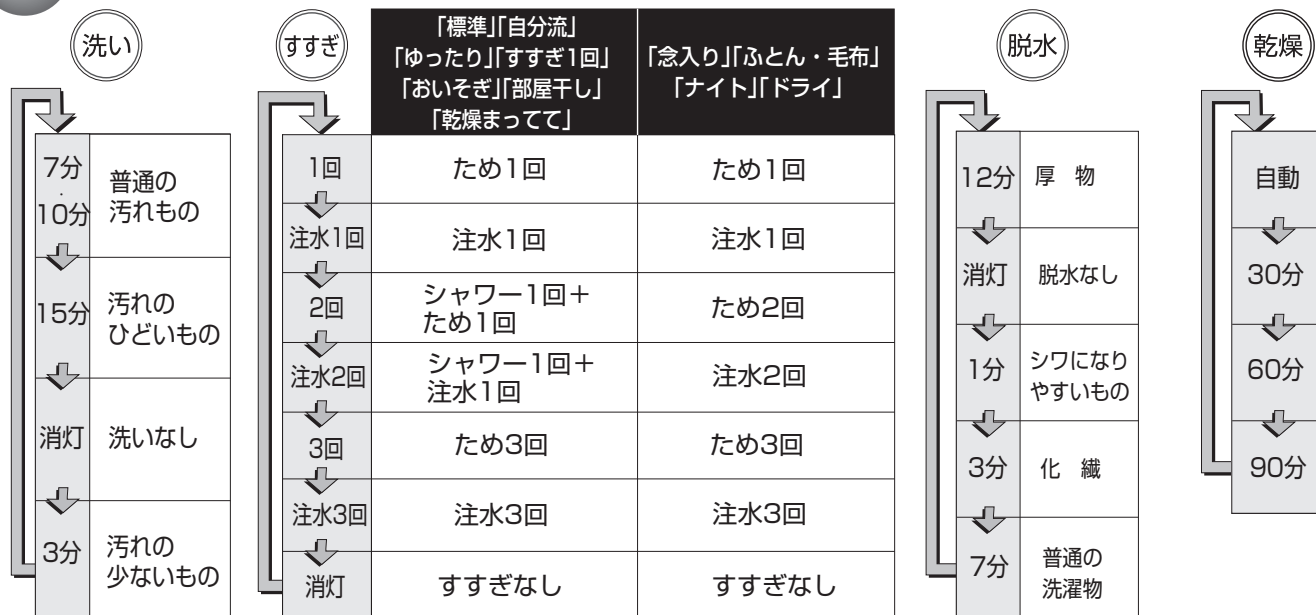
洗・乾	**洗い→脱水→乾燥**	洗い 脱水 乾燥	洗い すすぎ 脱水 乾燥
洗・乾	**すすぎ→脱水→乾燥** 排水→脱水から始めます。	すすぎ 脱水 乾燥	洗い すすぎ 脱水 乾燥
洗・乾	**脱水→乾燥** 水があれば排水から始めます。	脱水 乾燥	洗い すすぎ 脱水 乾燥

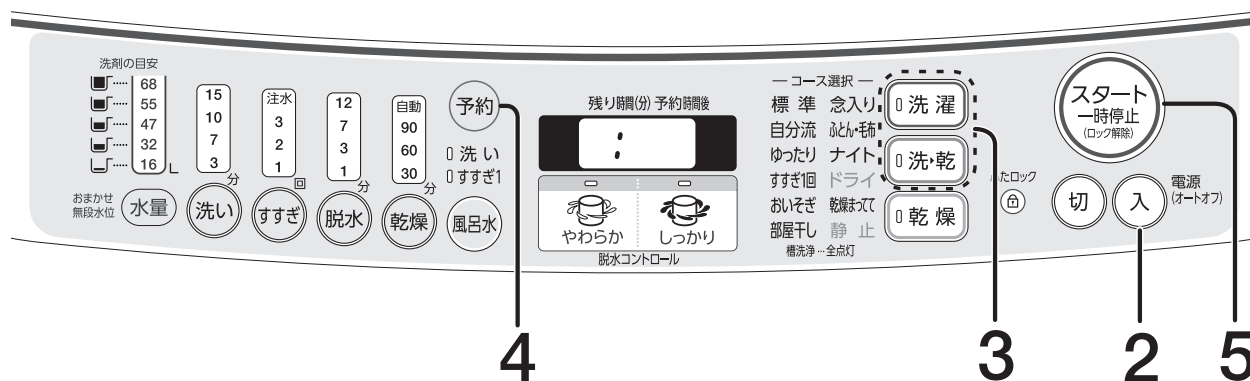
- 洗・乾 は、「ふとん･毛布」「ドライ」コースの設定はできません。
- 脱水行程を含まない組み合わせはできません。また、脱水時間は変更できません。(効率よく乾燥するため)
- 洗・乾 は、「脱水コントロール」の設定はできません。

乾燥 **乾燥のみ** ▶ 乾燥 ➡P26

- 「自分流」 ➡P28
- 「ふとん・毛布」 ➡P33

設定できる内容は、運転切替やコースにより異なります。➡P60~62

すすぎ	「標準」「自分流」「ゆったり」「すすぎ1回」「おいそぎ」「部屋干し」「乾燥まってて」	「念入り」「ふとん・毛布」「ナイト」「ドライ」
1回	ため1回	ため1回
注水1回	注水1回	注水1回
2回	シャワー1回＋ため1回	ため2回
注水2回	シャワー1回＋注水1回	注水2回
3回	ため3回	ため3回
注水3回	注水3回	注水3回
消灯	すすぎなし	すすぎなし

予約運転する

運転終了時間を、予約することができます。
「ドライ」「静止」「槽洗浄」コースは予約できません。

予約待機中の運転内容の確認	予約 を押す ●5秒間表示します。
予約の取り消し	電源を切る
予約の変更	一度電源を切って、設定し直す

お願い

- **予約運転の前に水栓からの水もれがないことを確認してください。**
- **粉石けんは使用しないでください。**
  （固まる恐れがあります。）
- **漂白剤は酸素系漂白剤を使用してください。**
- ソフト仕上剤は、衣類の上にこぼさないでください。予約の場合は、長時間放置するためシミ・色落ち・傷みの原因になることがあります。
  ➡ 水洗いだけで落ちないものは、洗剤をつけてもみ洗いしてください。

お知らせ

- 電源プラグをコンセントから抜いたり停電した場合は、予約は取り消されます。
- 運転終了時間は、水道水圧、排水条件などにより変わります。
- 粉末洗剤と液体漂白剤を使用する場合は、先に粉末洗剤を入れてください。
- 予約できる時間は、運転内容やコースにより異なります。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「ふとん・毛布」コースでは、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。➡P32～33

2 電源 入 を押す

3 洗濯 または 洗・乾 を押し、コースを選ぶ

- 必要に応じ、風呂水 やわらか しっかり 脱水コントロール を設定してください。

4 予約 を押し、今から何時間後に終了させたいかを選ぶ

- 最長12時間後までを1時間単位で予約できます。

5 スタート 一時停止 (ロック解除) を押す

- 約1～2分後に予約表示以外が消灯します。
- 「ふとん・毛布」コース以外では、水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。　布量検知 ➡P11

6 水量ランプが点滅中(約1分間)に洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」に入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

- 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れます。➡P18～20

(ふたが開いていると洗い運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了

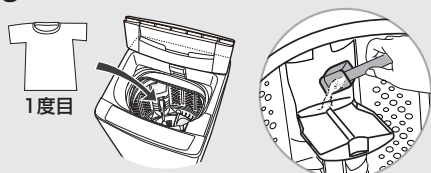
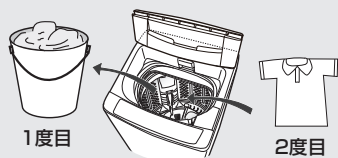
- 乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転をします。➡P9
  (乾燥は終了しています。早めに取り出してください。)
- **水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**
- **乾燥したときは、吸気、排気フィルターを掃除してください。**

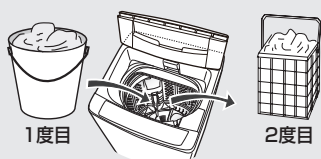
こんなとき

洗濯液を2度使いたい

下記手順とお好み設定 ➡P34~35をご覧ください。

1度目は汚れの少ないもので、汚れのひどいものは2度目に洗いましょう。

1 1度目の洗濯物と洗剤を入れ、[洗 濯]でお好みのコースを選び「洗い」のみ運転をする

2 洗濯物を取り出し、2度目の洗濯物を入れる
- 必要に応じて洗剤を追加します。洗剤は直接、洗濯・脱水槽へ入れてください。

3 [洗 濯]でお好みのコースを選び、水量を設定し、「洗い→すすぎ→脱水」運転をする

4 運転終了後、2度目の洗濯物を取り出し、1度目の洗濯物を戻す
- 洗濯物は均等に入れてください。

5 [洗 濯]でお好みのコースを選び、水量を設定し、「すすぎ→脱水」運転をする

洗濯・脱水槽内の水を排水したい

1 電源「入」の状態で[すすぎ]を約4秒間押し続ける
- 「ピー」と鳴り、設定完了

2 中ぶた・上ぶたを閉め[スタート 一時停止 (ロック解除)]を押す
- ふたロックをし、排水開始

運転途中で変更したい

■**水量**……すすぎ終了まで変更できます。

■**洗い内容**……洗い終了まで変更できます。

■**すすぎ・脱水内容**……洗い終了まで変更できます。

- コースにより変更を受け付けない行程があります。お好み設定できる内容 ➡P61
- [洗・乾]設定時、「脱水」の変更はできません。

■**その他の変更**……電源を切り、再び「入」にしてから設定し直してください。

終了ブザー音を消したい

電源「入」の状態でを約4秒間押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定完了

再び鳴らしたいとき ▶ 上記と同じ操作をする
- 「ピピッ」と鳴り、設定完了

洗剤・漂白剤投入口の位置を変えたい

布量検知後の水量ランプ点滅中、洗濯・脱水槽を手で回しやすくします。 布量検知 ➡P11

電源「切」の状態でを押しながら、

電源を押し、そのままを約4秒間押し続ける。

- 「ピー」と鳴り、設定完了

解除 ▶ 上記と同じ操作をする
- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

洗剤をあらかじめ水や湯で溶かして入れる場合は、設定しないでください。

こんなとき（つづき）

凍結の恐れがある

運転後も給水ホースや風呂水吸水ホース、洗濯・脱水槽内には水が少し残っています。
気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。

防止方法

その1 凍結防止(残水排水)をはたらかせる

残っている水を運転終了9分後に、自動で排水します。
設定すると運転終了してから10分間「Ud」を表示します。

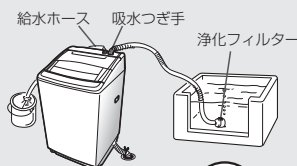
電源「入」の状態で 脱水 を約6秒間押し続ける

● 「ピー」と鳴り、設定完了

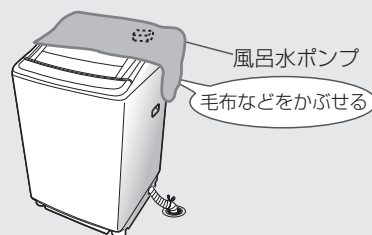
解除 ▶ 上記と同じ操作をする

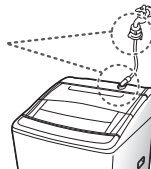
● 「ピピッ」と鳴り、解除完了

その2 給水ホース・風呂水吸水ホース・排水ホースの水を抜く

1. 水栓を閉め、中ぶた・上ぶたを閉める
2. 電源を入れ、洗 濯 を押し、「ドライ」を選ぶ
3. スタート 一時停止 (ロック解除) スタートし、すぐに電源を切る（給水ホース内の水圧を下げて水の飛び散りを防ぐため）
4. 給水ホースの水栓側をはずし、バケツなどで給水ホースから出る水を受ける
5. 浄化フィルターを浴槽から取り出す

6. 電源を入れ、洗 濯 で「標準」を選び 風呂水 を押す
7. スタート 一時停止 (ロック解除) を押し、約1分後に電源を切る
   - 風呂水吸水ホース内の残水を吸い上げるためです。
8. 吸水つぎ手を風呂水吸水口からはずし、バケツなどで風呂水吸水ホースから出る水を受ける
9. 電源を入れ、すすぎ を「ピー」と鳴るまで4秒間押し続け、スタート 一時停止 (ロック解除) を押す
   - 洗濯・脱水槽内の水を排水するためです。

その3 風呂水ポンプ部を保温する

● 風呂水ポンプには常に水が入っています。本体の後ろ上部に毛布などを掛けて保温してください。

凍結したとき…

1. 接続部を暑い蒸しタオルで包む

2. 給水ホース・風呂水吸水ホース・浄化フィルターをお湯(45℃未満)につける
3. 約2Lのお湯(45℃未満)を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する
4. 給水ホース・風呂水吸水ホースをつないで水栓を開き、次の内容を確認する
   - 手でパルセーターが回せるか
   - 運転して給水・排水するか
   - 風呂水を吸水するか

お願い

風呂水ポンプ・風呂水吸水ホースなどは凍結した状態で使わないでください。
(故障の原因)

自動設定水量を調節したい

自動で決まる水量を、少なめや多めに調節することができます。洗濯をする前にあらかじめ設定してください。

1 電源「切」の状態で を押しながら、
電源（入）を押し、そのまま を
約4秒間押し続ける。

- 「ピー」と鳴り、［: 0］を表示します。

2 ［やわらか］を押して調節する

- 押す度に調節する水量が変わります。

3 電源を切る

- 設定内容は電源を切っても記憶しています。

解除 ▶ 上記と同じ操作をする

- ［: 0］(初期)に設定する

やわらか仕上げ運転をやめる

電源「切」の状態で（乾燥）を押しながら
（入）を押し、そのまま（乾燥）を約4秒間
押し続ける　(注)「乾燥」ボタンは、2種類あります。

- 「ピー」と鳴り、設定完了

やわらか仕上げ運転について ➡P9

解除 ▶ 上記と同じ操作をする

- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

のりづけをしたい

■のりづけできる洗濯物　1.5kg以下

■使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり【酢酸ビニール系】

- 上記以外は故障の恐れがあるため、使わないでください。

のりの量は、容器に表示されている分量を目安にしてください。

1 洗濯のりを1L程度の水で薄め、洗濯・脱水槽に入れる

2 洗濯物を入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

3 水栓を開き、電源（入）を押す

4 ［洗濯］を押し、「おいそぎ」を選び、（水量）「(下表参照)」（洗い）「3分」（脱水）「1分」を設定する ➡P34

水　量	洗える量
47L	1.5kg以下
32L	0.5kg以下

5 （スタート／一時停止（ロック解除））スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了

のりづけ後は
洗濯・脱水槽を洗ってください。
のりが残っていると、故障の原因になります。

1 洗濯物を取り出した後［洗濯］を押し、「おいそぎ」を選び、（水量）「68L」（洗い）「7分」（脱水）「1分」を設定する ➡P34

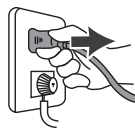
2 （スタート／一時停止（ロック解除））を押し、中ぶた・上ぶたを閉める

- 運転終了後、水栓を閉じてください。

お知らせ

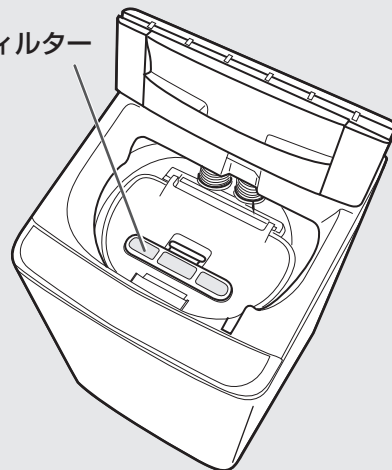
- のりづけした洗濯物は、乾燥運転しないでください。
- 糸くずフィルターにたまった糸くずを取り除いてください。のりで固まって取れにくくなります。

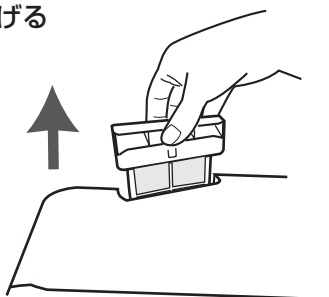
お手入れ

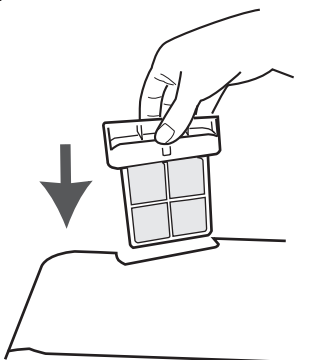
⚠ 警 告

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く (感電・けがの原因)	**本体各部に直接水をかけない** (感電・火災・故障・変形の原因)

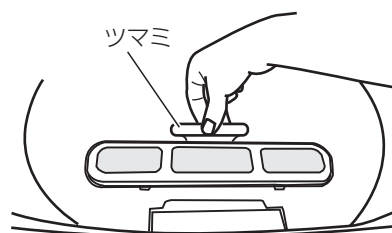
ときどき 排水口・排水ホース

排水口・排水ホースに糸くずなどが詰まると、排水できなくなる恐れがあります。

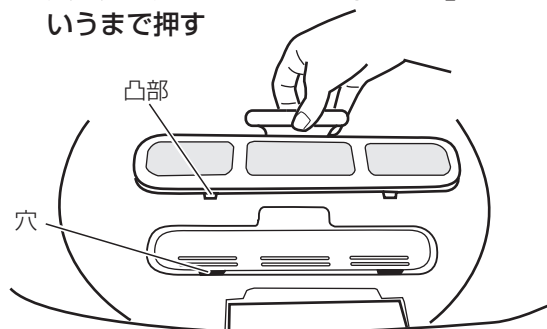
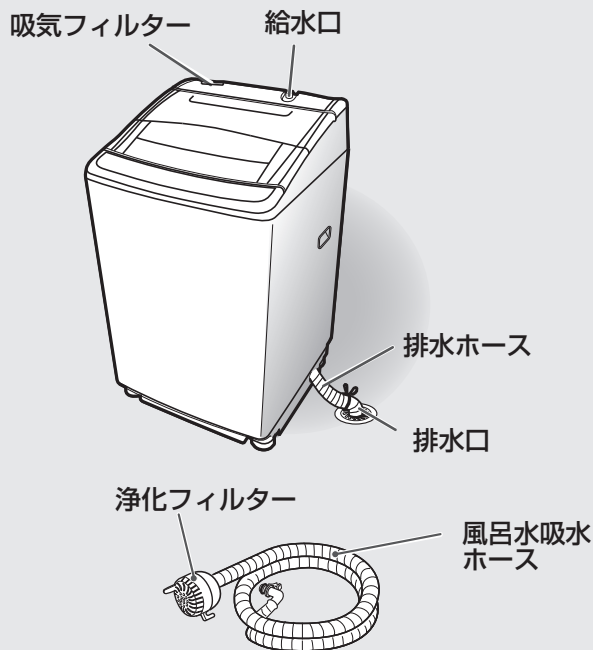
- 定期的に糸くずを取り除いてください。

乾燥後は毎回 吸気フィルター

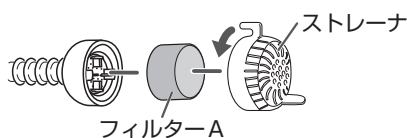
1 上へ持ち上げる

2 ほこりなどを取り除く

3 両側の溝を合わせ、「カチッ」というまで確実に押す

乾燥後は毎回 排気フィルター

1 ツマミを持ち、引き上げる

2 ほこりなどを取り除く

- 取れにくいときは、水洗いして十分乾燥させてください。

3 排気フィルター凸部(2カ所)を中ぶたの穴に差し込み、ツマミを「カチッ」というまで押す

- フィルターのお手入れをしないと洗濯物に糸くずが付着したり、乾きが悪くなります。
- フィルターは手で強く押すと破れる場合があるため、ご注意ください。
- ほこりなどが機内に入り、故障する原因になるため、必ず取り付けてください。
- 吸気、排気フィルターは消耗部品です。破れたときは、販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談のうえ、お買い求めください。 別売 ➡ P59

週1回程度　浄化フィルター

1 ストレーナを左に回してはずす

2 ストレーナとフィルターAを水洗いする

3 ゴミを毛のかたいブラシなどで取る

- フィルターAは消耗部品です。
販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談のうえ、お買い求めください。 別売 ➡ P59
- ゴミが詰まったまま使用すると、風呂水の出かたが悪くなり、吸水量不足で水道水に切り換わる場合があります。

給水口

水の出が悪くなったら…

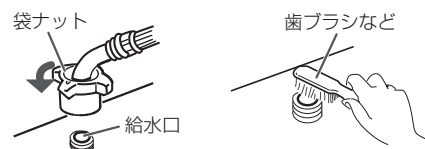
ご注意
井戸水などは不純物が多くゴミがたまりやすいため、早めにお手入れをしてください。

1 水栓を閉め、電源 (入) を押す

2 [洗濯] を押し、「ドライ」を選ぶ

3 [スタート 一時停止 (ロック解除)] を押す　給水ホース内の水圧を下げて水の飛び散りを防ぐため

4 電源を切る

5 袋ナットをゆるめてはずし、ゴミを歯ブラシなどで取り除く

月1回程度　風呂水吸水ホース

一般家庭用に市販されている浴室などの排水口用洗浄剤をお使いください。

1 ストレーナを左に回してはずす
左記　浄化フィルター **1** 参照

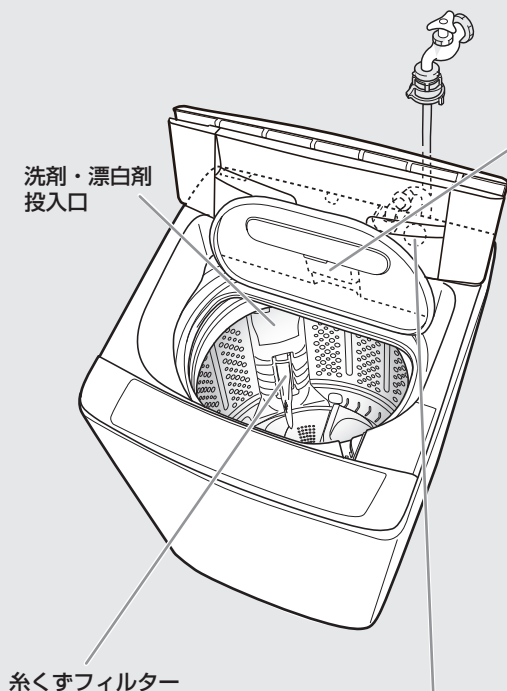
2 両端を持ち上げたまま、洗浄剤を風呂水吸水ホースに入れる

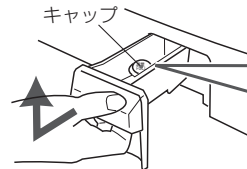
- 軽く振り、内部までまんべんなく移動させてください。

3 ぬるま湯(約30℃)を流し込む

- コップ一杯分(約200mL)のぬるま湯を流し込み、バケツなどに入れ、約6時間放置してください。

4 風呂水吸水ホースの内部を水道水ですすぐ

お手入れ（つづき）

必要に応じて　ソフト仕上剤投入容器

1 手前に引き出し、持ち上げてはずす

お手入れ後、キャップは必ず底につくまで押し込んでください。
（ソフト仕上剤が自動投入できなくなります。）

2 水洗いする

3 斜め上からはめこみ、押して閉める

お知らせ

- ご使用前は、ソフト仕上剤投入容器をはずし、水を捨ててください。
- 運転終了後、ソフト仕上剤投入容器内をセルフクリーニングした水が残っていることがあります。

月1回程度　風呂水吸水口（ポンプフィルター）

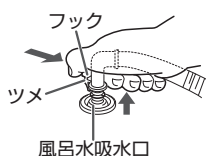
洗濯物は、洗濯・脱水槽から出しておいてください。

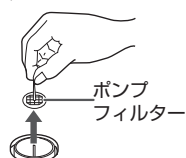
ご注意

- ゴミが詰まったまま運転すると、風呂水の吸水が悪くなります。
- 指や異物を入れたり、水栓からのホースをつながないでください。(感電・故障の原因)
- ポンプフィルターは、必ず取り付けてください。(風呂水ポンプの故障の原因)

1 浴槽から浄化フィルターを出し、排水できる所に置く

2 フックを指で押し、ツメをはずしてゆっくり持ち上げる

(水の飛び散りを防ぐため)

3 ポンプフィルターを取り出し、ゴミを洗い流す

- 芯棒を前後左右に倒し気味にすると簡単に取り出せます。

必要に応じて　本　体

水滴・糸くず・汚れがついたら…

- 水、またはぬるま湯で湿らせたやわらかい布で拭いてください。
  汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤か石けん水をお使いください。

洗濯・脱水槽の上部・上ぶたの汚れなども拭き取ってください。

ご注意

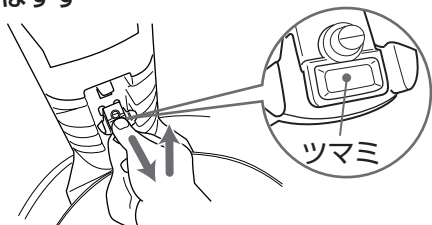
- 住宅用合成洗剤(マジックリンなど)・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

洗剤・ソフト仕上剤がついたら …

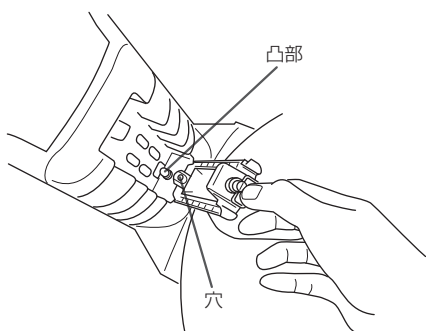
上ぶたなどのプラスチック部分に洗剤・ソフト仕上剤がついたら、水、またはぬるま湯を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。

毎回 糸くずフィルター

ネットが目詰まりすると、ゴミが取れにくくなります。

1 ツマミを下に押さえながら上側を手前に引いてはずす

2 ネットを裏返して糸くずを取り除いてから、水中でネットを洗う

- 裏返したネットは、元通りにしてください。
（ネットが乾いているときは、ネットを裏返すだけで簡単にゴミをはがし取ることができます。）

3 糸くずフィルターの穴を洗濯・脱水槽内の凸部に差し込んでから全体を押し込む

お願い

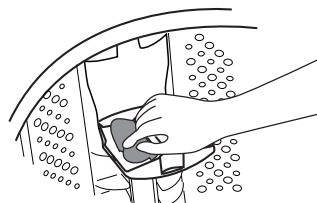
衣類が傷む恐れがあるので、糸くずフィルターは必ず取り付けて洗濯してください。

お知らせ

- 糸くずをためたまま洗濯をするとネット部の寿命が短くなったり、糸くずが逆流して衣類に付く場合があります。
お手入れは毎回行ってください。
- 糸くずフィルターは消耗部品です。お買い上げの販売店、または当社総合相談窓口にご相談のうえ、お買い求めください。 別売 ➡ P59

必要に応じて 洗剤・漂白剤投入口

洗剤などがこびり付いた場合は、手前に倒し柔らかい布で拭き取ってください。

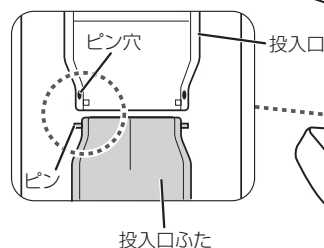
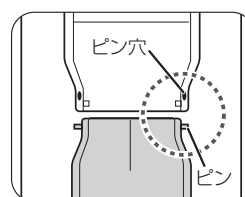
- こびり付きがひどい場合は、ホースで水をかけながら、布で拭き取ってください。

お願い

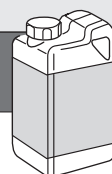
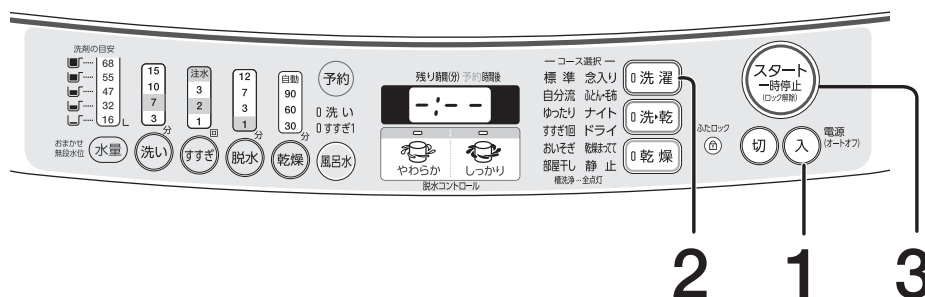
- 洗剤・漂白剤投入口を手前に倒した状態で無理な力を加えないでください。はずれる場合があります。
- 閉めるときは、ツメが「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。
- 洗剤・漂白剤投入口を使用しないときは、必ず閉じてください。衣類がひっかかり破損する恐れがあります。

お知らせ

乾燥中に洗濯・脱水槽が高温になると洗剤・漂白剤投入口がはずれやすくなるため、開閉力を重めにしてあります。

はずれたとき

1 投入口の左側のピンをピン穴に差し込む

2 右側のピンをピン穴に差し込む

お手入れ（つづき）【洗濯・脱水槽】

必要に応じて　黒カビ・石けんカスが発生した場合　槽洗浄コース

■洗濯槽クリーナー(SWCLEAN-1)を使用する方法です。別売 ➡P59
洗濯物は入れないでください。

所要時間：約 12 時間

運転前

- 刺激臭がします。換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- 糸くずフィルターを掃除してください。
- ゴム手袋をして肌を保護してください。

運転後

- 浮き出た石けんカスは拭き取ってください。

1 水栓を開き、電源 （入） を押す

2 （洗 濯） を押し、「槽洗浄」（全点灯）を選ぶ

3 中ぶた・上ぶたを開けたまま、

を押す

4 給水が止まったら、洗濯槽クリーナー全て【1.5L】を入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

- ふたが開いているため、「ピピッ」音と共に「U4」を表示します。
  ふたの閉め忘れ防止のためです。
  ふたを閉めると運転が始まります。

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

お知らせ

- 「槽洗浄」コースは、運転内容の変更はできません。
- 湿気の多い場所ではふたを開け、できるだけ内部の水分を蒸発させて石けんカスのカビなどの発生を防ぎましょう。

お願い

- 24時間以上、洗浄液を入れたまま放置しないでください。(故障の原因)
- 本製品は「自動おそうじ」を行いますが、汚れの種類や程度によっては洗い流せない場合があります。
  黒カビ･石けんカスが発生した場合は、「槽洗浄」コースを運転してください。

必要に応じて　さびがついた場合

やわらかい布かスポンジにクリームクレンザーをつけ、さびを拭き取ってください。

- 金属たわしなどは傷める原因になるため、使わないでください。
- 赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れたり長時間水を入れたまま放置しないでください。(さびの原因)

据え付け

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
据え付け後は、必ず試運転をして、水もれ・異常音などが発生しないことを確認してください。➡P52

⚠ 警告

浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(感電・火災・故障・変形の原因)

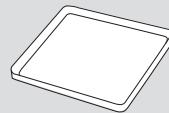
定格15A以上、交流100Vのコンセントを単独で使う
(火災・感電の原因)

■次のような場所には、設置しないでください。

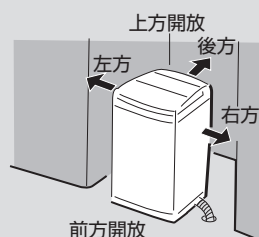
- **直射日光のあたる場所**
  (プラスチック部品の変色・変形の原因)
- **冬期に凍結の恐れのある場所**
- **平らでない床・弱い床・凸凹な床の上**
  振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは、販売店にご相談ください。
- **高い置台の上**
  (底部と床の隙間から、お子さまなどが手を入れ、けがをする原因)
- **包装用台座は据え付け台として使わない**
  (本体故障の原因)

- 排水口は、糸くずや汚れがたまりやすく、放置しておくと臭いの原因になります。
  据え付け前に排水口の掃除をしてください。
- 出荷時の検査で、洗濯・脱水槽内に水滴が残っていたり、排水ホース接続口から水が少々出ることがあります。故障や不良ではありません。

洗濯機トレーの使用をおすすめします。

気温と水温の差が大きいとき、本体の内側に結露(露つき)が生じます。
この結露や水はねで床面をぬらすことを防止するためです。

別売 ➡P59

前方や上方を開放して、壁面から表の寸法以上離すこと

異常な振動や音を防ぐためです。

場所	離隔距離(cm)
左方	※1.5
右方	※1.5
後方	1.5
下方	0

※排水ホース接続側は、壁から8cm以上
真下排水パイプを使用した場合は、排水側は壁から15cm以上

テレビ・ラジオなどの家電製品を近づけない

画像の乱れ、雑音の原因になります。

しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が大きくなります。

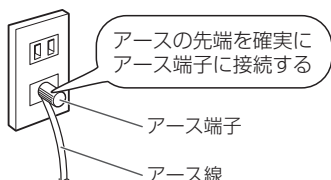
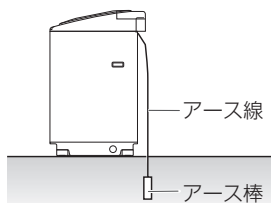
アース

アース工事は有料です。

⚠ 警告

万一の感電防止のため、アース線を確実に取り付ける

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。また、漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。
(詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。) アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。設置場所の変更や転居の際にも、必ずアースを取り付けてください。

コンセントにアース端子がある場合

コンセントにアース端子がない場合

法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談ください。 ➡P64

お願い

ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。
(法令などで禁止されています。)

据え付け（つづき）

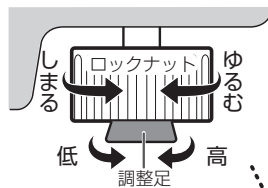
水平に設置する

※設置場所・設置面の状態により本体が水平に置けない場合があります。
次の説明をお読みのうえ、調整してください。付属の水準器は大切に保管してください。

ご注意 ● 水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。

1 ガタつかないように調整足(前面右1カ所)の高さを調整する

①ロックナットをゆるめ、調整足を回して高さを調整する

②調整が終わったら、ロックナットを回してしっかり締め付ける

4 本体の対角(右前・左後、および左前・右後)を押さえて、ガタつきがないか確認する

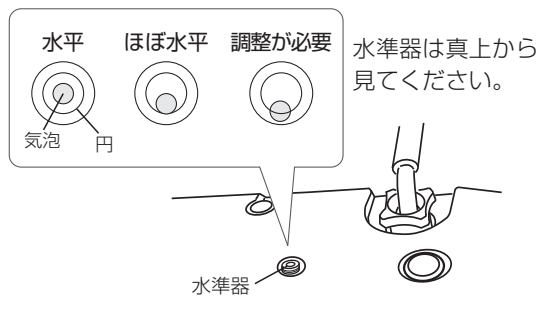
● 気泡が円の中に入っていても、ガタつきがある場合は再調整してください。
(異常振動・騒音・故障の原因)

お願い

調整後、水準器はなくさないよう保管してください。

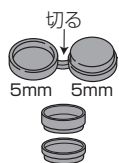
2 下記の場所に付属の水準器を置き、気泡の位置を確認する

◎ 気泡が円の中に入っていない場合
➡ 付属の高さ調節クッションゴムで調整する。

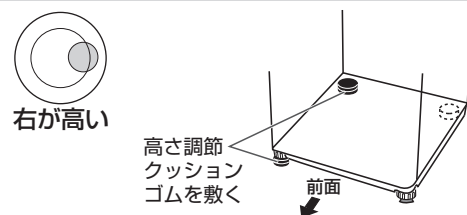
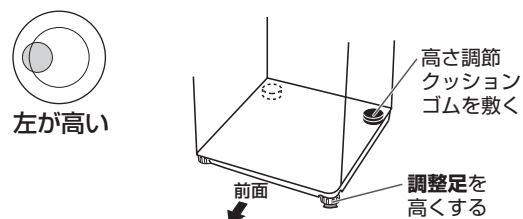
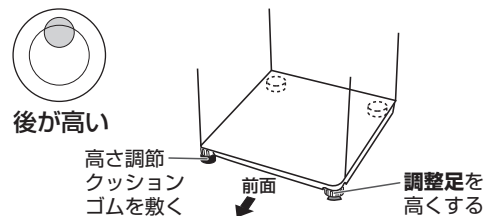
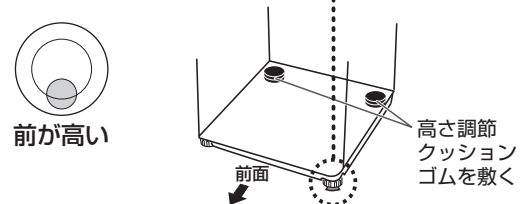
◎ 気泡が円の中に入っている場合
➡ 調整の必要はありません。

3 気泡の位置に応じ、高さ調節クッションゴムまたは調整足で調節する

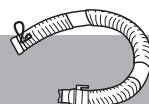
● 気泡が片寄っている方向が高くなっています。反対側を高くして調整します。

● 調整足の調整が終わったらロックナットを回してしっかり締め付けてください。

高さ調節クッションゴム

2個セットになっています。
切り離してご使用ください。
1枚で5mm、2枚を重ねて1cmの高さ調節ができます。

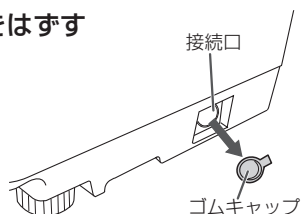
2枚重ねる場合、高さの低い方を下にして重ねてください。

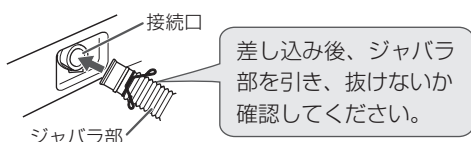
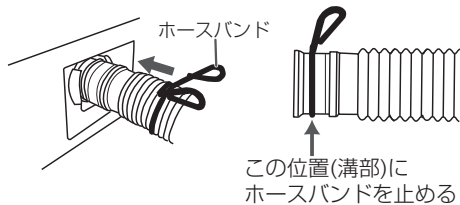
調整方法

◎ 付属の高さ調節クッションゴムだけで調整できない場合は、適当な板材などを敷いて傾きを少なくしてから調整してください。
または、高さ調節クッションゴムをお買い求めください。 別売 ➡P59

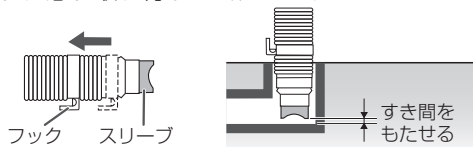
排水ホースの取り付け

お願い

- 取り付けは、確実に行ってください。
- 正しく取り付けないと、使用中に排水ホースが抜けて、水もれの原因になります。
- 排水口にゴミなどが詰まっていると排水できません。設置前には、必ず排水口の詰まりを取り除いてください。

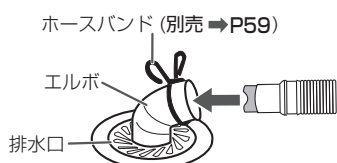
1 本体右側のゴムキャップをはずす

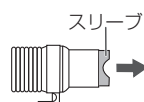
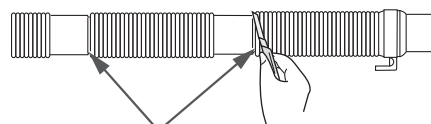
- 接続口から水が出ることがあるため、タオルなどを用意してください。工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。

2 排水ホースを接続口に差し込み、止まった所から更に「カチッ」と音がするまで差し込む

- 排水ホースの抜け防止用の凸部が接続口にあるので強く押し込んでください。

3 ホースバンドを下図の位置に移して止める

4 フックをずらし、排水口に差し込む

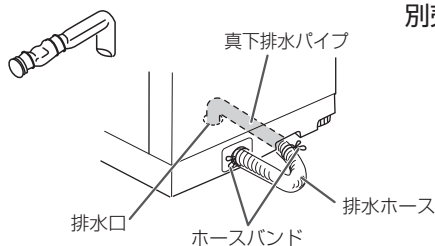
- スリーブは、排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてください。

排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合があるため、排水口にしっかり差し込み、抜けないことを確認してください。

■排水口がエルボの場合

排水ホースの先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンドでエルボに確実に固定してください。

排水ホースが長すぎる場合

1 スリーブをはずす

2 排水ホースの溝部を切る

3 排水ホース先端にスリーブを差し込む

排水口が本体の下にある場合

真下排水パイプをお買い求めください。
別売 ➡P59

床の状態や排水口の位置などによりどうしても取り付かない場合には、高さ調整脚と合わせてご使用ください。　別売 ➡P59

お願い

下記の内部排水ホースの取り付けは、絶対にしないでください。内部排水ホースが破れて水もれしたり、異常音の原因になります。

- 内部排水ホースを直接、排水口に入れたりしない
- ホース固定用のツメをはずさない

据え付け（つづき）

排水ホースの付け換え

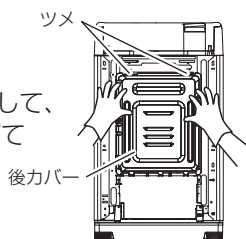
排水ホースは、左側に付け換えることができます。

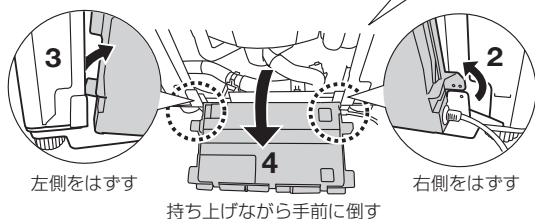
お願い ●電源プラグをコンセントから抜き、付け換え作業をしてください。
正しく取り付けないと、水もれの原因になります。

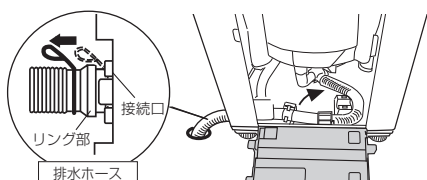
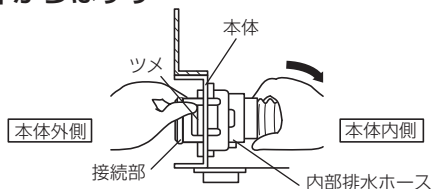
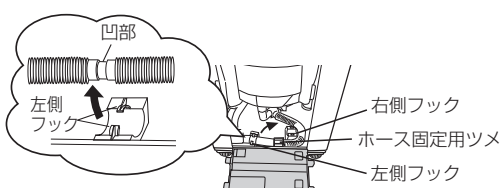
警　告

けがを防ぐために、付け換え作業は必ず手袋をしてください。

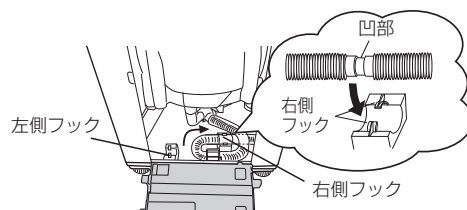
1 後カバーをはずす

①ネジをはずす。(4本)
②上側のツメ2カ所をはずして、後カバーを上へ持ち上げてはずす。

2 基板をはずす

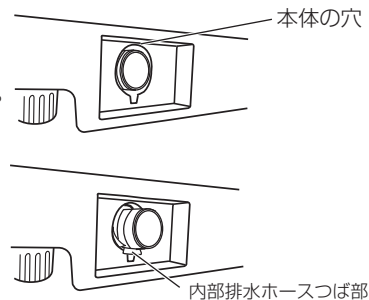
①ネジをはずす。(4本)
②上両端のツメ(2カ所)を本体の各穴から抜き、基板を上側にずらして本体からはずし、手前に傾ける。

3 排水ホースをはずす

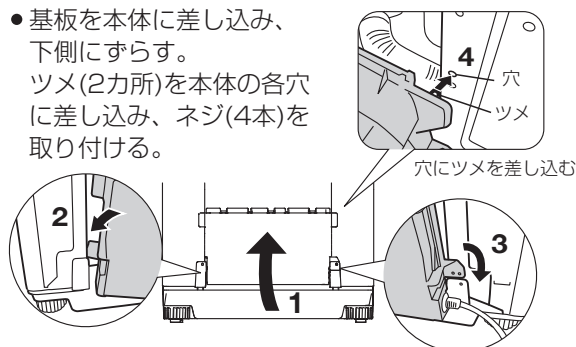
●排水ホースは、ホースバンドをリング部の方向にずらしてからはずす。

4 接続部のツメ上部を強くつまみ、内部排水ホースを下側(矢印方向)に動かし、本体からはずす

5 内部排水ホースを左側フックからはずす

ご注意
●内部排水ホースを固定しているツメは絶対にはずさないでください。
（水もれ、異常振動の原因）

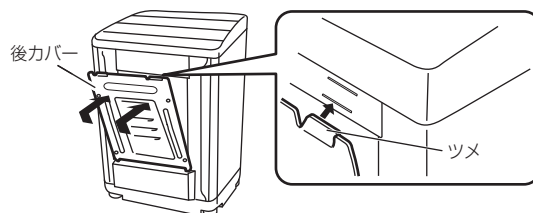
6 内部排水ホースの凹部を右側のフックにはめ込む

ご注意
確実にはめ込まないと水もれの原因となります。

7 内部排水ホースを右側の穴にはめ込む

①内部排水ホースつば部を下側にし、本体の穴に入れる。

②内部排水ホースつば部を本体の外側に引っかけてから上へ持ち上げてはめ込む。

8 基板を取り付ける

●基板を本体に差し込み、下側にずらす。
ツメ(2カ所)を本体の各穴に差し込み、ネジ(4本)を取り付ける。

9 後カバーをはめ、ネジを取り付ける

●下側を本体の溝にはめてから、上側のツメ2カ所をはめこみ、ネジ(4本)を取り付ける。

10 接続口に排水ホースを取り付ける ➡P47

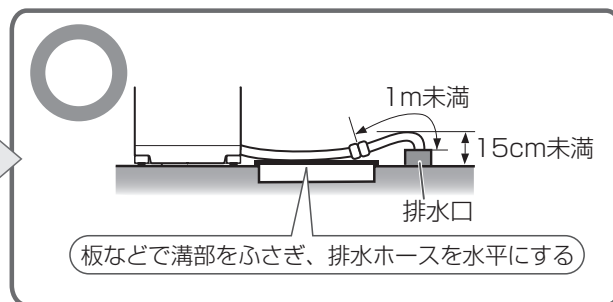
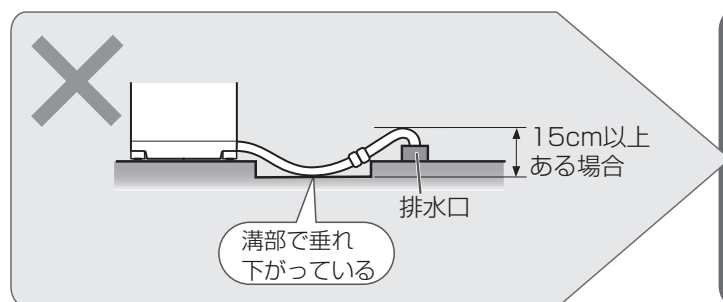
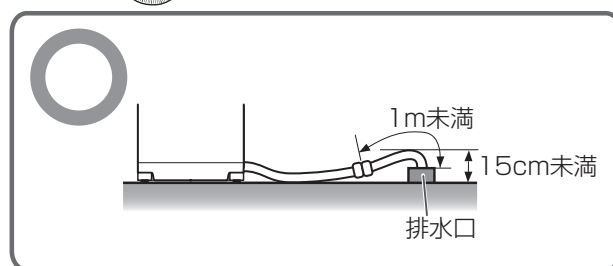
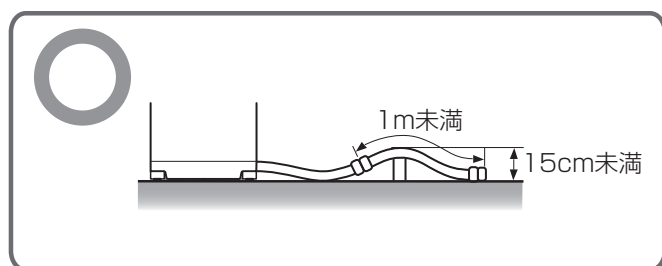
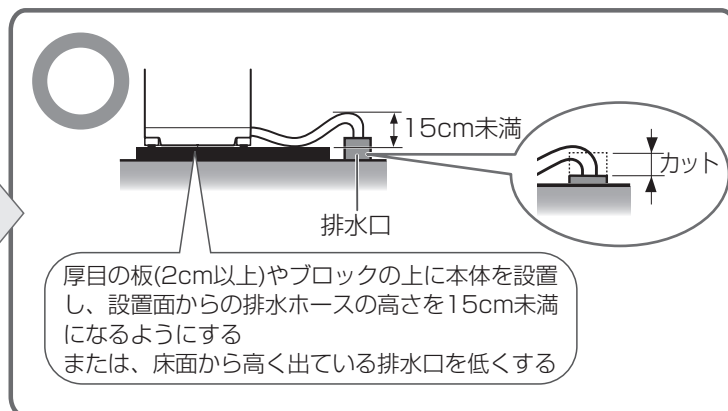
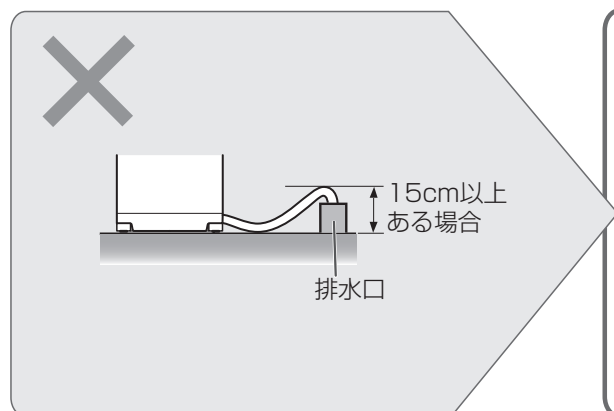
●正しく取り付けないと排水ホースが抜け、水もれの原因になります。

排水ホースの処置方法

延長する場合

排水ホースを延長する場合や
敷居を越える場合の高さは、
右表に従ってください。

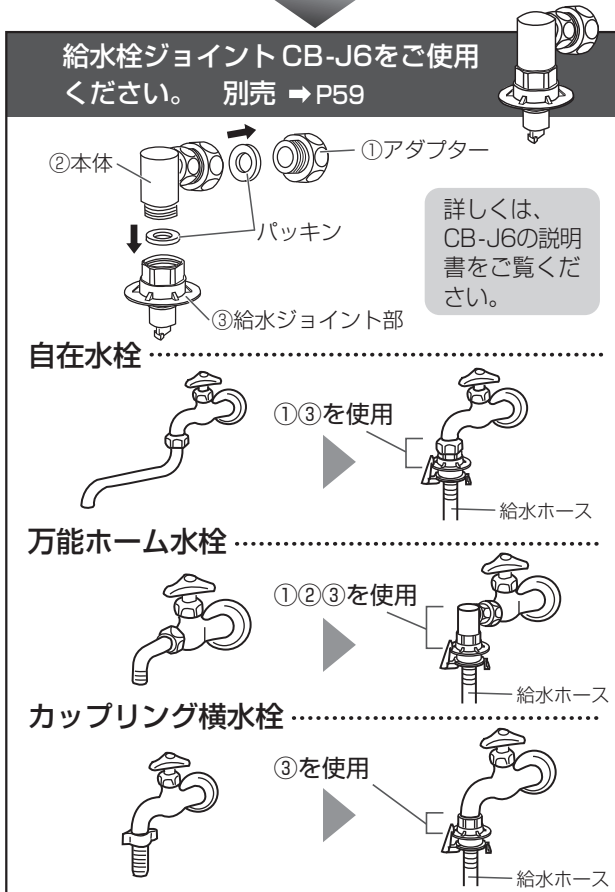
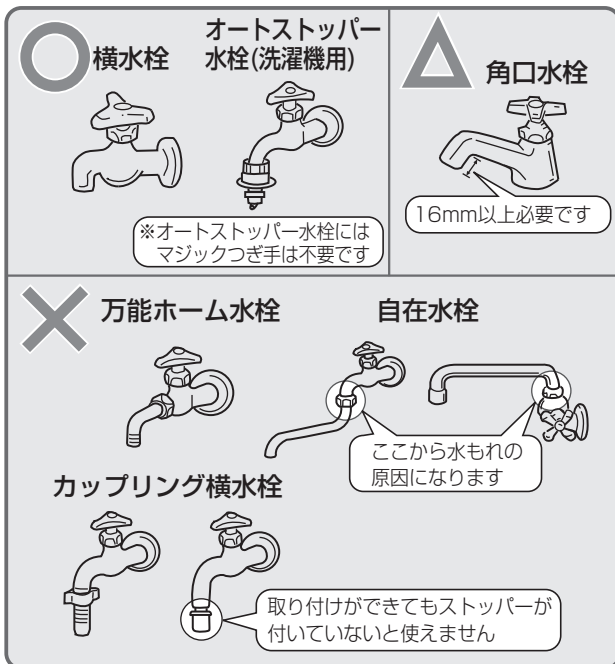
延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くならない場合	ー	3m未満

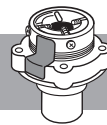
お買い上げの販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談のうえ、
排水ホース補修キットをお買い求めください。 別売➡P59

延長しない場合

据え付け（つづき）

- マジックつぎ手・給水ホースは、付属品または当社専用のものを使用してください。
  確実に取り付けないと、水もれの原因になります。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口から水もれがないか確認してください。

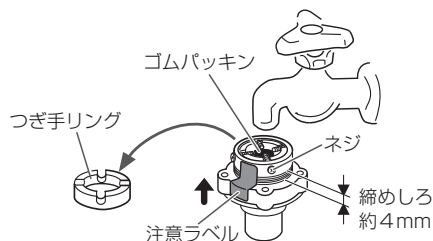
水栓形状

水栓が合わないときは、お買い上げの販売店、水道工事店、または当社 総合相談窓口 にご相談ください。

➡P64

給水栓ジョイント(CB-J6)を使用する場合は、マジックつぎ手を取り付けず、直接給水ホースを取り付けてください。

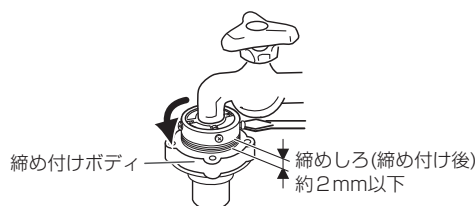
マジックつぎ手

取り付けかた

1 **ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる**

- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
- 注意ラベルは、締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

2 **水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるように、ネジを均等にしっかり締め付ける**

- 壁側になるネジは前もって調整しておくと便利です。

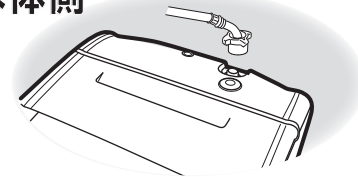
3 **注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが 約2mm 以下になるまで強く締め付ける**

- 強く締め付けないと水もれする恐れがあります。

ご注意

- **長期間の使用や取り付け状態によりゆるみが生じることで水もれする場合**
  ➡ **1** 図のように締めしろを約4mmにゆるめてから、取り付け直してください。
- **パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合**
  ➡ マジックつぎ手を取り換えてください。
  取り付け直した際は、特にご注意ください。
- **今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。**

給水ホース

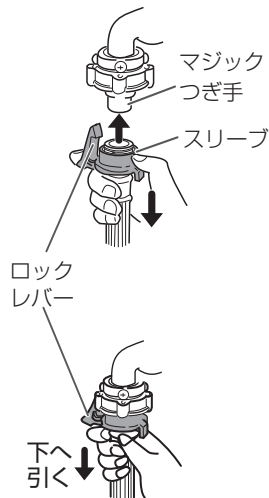
水栓側

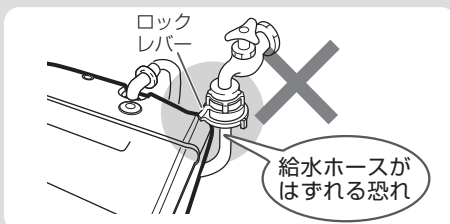
本体側

取り付けかた

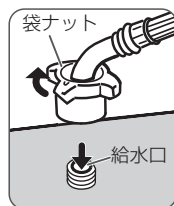
水栓側

1 スリーブを引き下げたままでマジックつぎ手に差し込む

2 スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで差し込む

3 ロックレバーがかかっているのを確認し、給水ホースを下へ引き、完全に取り付いているか確認する

ご注意

ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。本体が振動してロックレバーに当たり、給水ホースがはずれて水もれする恐れがあります。

本体側

袋ナットを給水口にあてがい、傾きのないように確実に締め付ける

お願い

取り付け直した際は、特にご注意ください。
確実に締め付けてください。

はずしかた

水栓を閉めるだけでは水が飛び散ります。
次の手順を必ずお守りください。

1 水栓を閉め、電源 (入) を押す

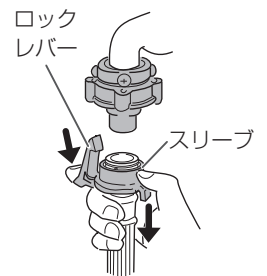
2 [洗濯] を押し、「ドライ」を選ぶ

3 [スタート 一時停止 (ロック解除)] を押す ＜ 給水ホース内の水圧を下げて水の飛び散りを防ぐため

4 電源を切る

5 **水栓側**

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げて給水ホースをはずし、バケツなどで給水ホースから出る水を受ける

本体側

袋ナットをゆるめてはずす

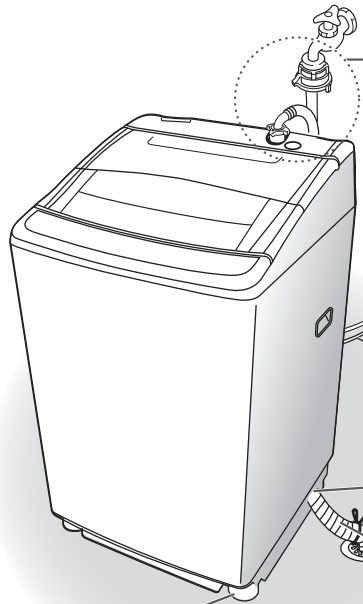
延長のしかた

お買い上げの販売店、または当社[総合相談窓口]にご相談のうえ、専用の給水延長ホースをお買い求めください。

別売 ➡ P59

据え付け（つづき）

設置確認・試運転を必ず行ってください。

確認重要箇所

試運転

水もれ·給排水の不具合·異常な音·本体のガタつき·揺れのないことを確認してください。

● 洗濯·脱水槽内には、**何も入れない**で次の手順で試運転をしてください。

1 水栓を開き、上ぶたを閉める

2 電源「切」の状態で（洗い）と（すすぎ）を押しながら電源（入）を押す

- 「ピー」と鳴り、[8:88]を表示します。

3 （スタート 一時停止 (ロック解除)）スタートする

- 試運転を開始し、残時間[: 5](5分)を表示します。

異常がない場合、約5分後に自動終了します。

- 異常な音、ガタつき、揺れはでていませんか。
  設置状態にガタつきはありませんか。
- 水もれはありませんか。
  給水ホース、排水ホースの接続部から水滴がにじんだりしていませんか。

次の異常時には、エラー表示とブザーでお知らせします。

表示	確認内容
E:1	● 給水ホースが接続され、水栓が開いていますか。
E:2	● 排水ホースの確認 ・立ち上がりは15cm未満になっていますか。 ・排水口(フィルターやトラップ部)が糸くずなどで詰まったり、ふさがれたりしていませんか。

一時停止後、エラーの原因を取り除きスタートすると運転を継続します。

故障かな？

以下の症状は故障ではありません。

	症　状	原　因
運転前	据え付け時や初めて使用するとき **排水ホース接続口から水が出る**	● 工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。
本体	運転中や電源スイッチを切っても **操作パネル部が暖かく感じる**	● 部品の放熱作用によるものです。
	運転しない	● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● 電源が入っていますか。 ●「スタート/一時停止」を押しましたか。 ● 停電していませんか。 ● 電源ヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ● 予約中ではありませんか。 ● ふたが閉まっていますか。 ● 水栓を開いていますか。
水量	**洗濯量に対して水量の表示がおかしい** **同じ洗濯量なのに水量表示が違うことがある**	● 水量は洗濯量で決まります。 ➡ 化繊など軽いものが多いときに少なく表示されたり、洗濯物が最初からぬれていると多く表示することがありますが、故障ではありません。
洗い・すすぎ	給水前に **パルセーターが回転する**	● 洗濯量を検知しているためです。　布量検知 ➡P11
	洗いやすすぎ中に **給水が始まった**	水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるようにする補給水機能がはたらいたためです。次の原因が考えられます。 ● 洗濯物を後から追加した。 ● 水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。 ● 洗濯物の布回りをよくする機能がはたらいた。 ● ソフト仕上剤を自動的に追加した。
	洗い中に排水する	● 洗剤を入れすぎませんでしたか。泡が大量に発生すると洗い中でも排水します。
	注水すすぎなのに **排水ホースから水が出ていない**	● 水圧が低いときや設定水量が少ないときは、排水されないことがあります。
	注水すすぎなのに **ためすすぎになる**	● 給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐためにためすすぎになります。
	すすぎからスタートすると **水が給水されない**	● 排水→脱水してからすすぎの給水を始めます。

故障かな？（つづき）

	症状	原因
脱水	ためすすぎが追加される（給水する）	● 洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない（脱水の回転が上がらない）ときは、ためすすぎを追加します。　排水ホースを延長する場合➡P49
	始めから高速で脱水しない	● 脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げて運転しています。
	脱水の途中ですすぎになる（給水する）	● 洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再度脱水します。
	脱水「自動」が点灯し、変更できない	●「洗濯▶乾燥」運転の最終脱水は、効率良く乾燥するため、脱水時間の変更はできません。
	脱水している時間が表示時間より長い	● 洗濯物の片寄り具合によって、脱水時間が表示している時間より長い場合がありますが故障ではありません。 ● 残り1分表示で時間を調整するため、運転時間が延びる場合があります。
乾燥	乾燥後、衣類のシワ付きが多い	● 衣類の量が多くありませんか。 ● 運転終了後、衣類を取り出さずに放置していませんか。 ●「乾燥」のみ運転時、衣類をほぐし、シワをのばして入れましたか。 ● 洗い時間やすすぎ回数を増やすと衣類の縮みが若干悪くなり、シワがひどくなることがあります。 ● 衣類が縮んだまま乾燥運転していませんか。
	室温が上がる 床·かべなどがぬれる(結露)	● 窓などを開けて、換気を十分にしていますか。 ● 床が結露する場合は、洗濯機トレーをお使いください。 別売 ➡P59
	乾きが悪い 乾きムラがある 乾燥時間が長い	● **据え付けの状況の確認** ・排水処置方法を再確認してください。➡P49 ・本体背面がかべなどに接していませんか。→ 1.5cm以上離す ・換気の不十分な場所や閉めきった狭い場所に設置していませんか。 ● 衣類を入れすぎていませんか。 ● 吸気フィルター、排気フィルターを掃除していますか。➡P40 ●「乾燥」のみ運転時、衣類をほぐして入れましたか。 ● 乾きやすいものと乾きにくいものが混ざっていませんか。 ● [3分以下の脱水] [脱水が不十分なもの] [手絞りの衣類] を入れていませんか。 ● 洗濯時、温水を使っていませんか。
	本体上部が熱い	● ヒーターが入っているため、本体の上部・前面・側面は、運転中及び運転後しばらくは部品の放熱作用で熱くなることがあります。
	乾燥運転中に本体が揺れる	● 洗濯量が多かったり、脱水が不十分ではありませんか。 ● 洗濯物をほぐして入れないと、洗濯物が片寄ったり、からみやすくなります。
	湿り気が残る → (乾燥) で時間を設定し、仕上げ乾燥をしてください。➡P26	● **次の場合は、湿り気が残ることがあります。** ・えりもと・そで・ポケットなどの厚いところ ・生乾きの衣類と一緒にぬれた衣類を入れたとき ・衣類の量が少ないとき（約500g以下） ・ジーンズなど厚物を普通の衣類と一緒に乾燥したとき（厚物の乾きが不十分になることがあります。） ・下着などの小物をバスタオルなどかさばる衣類と一緒に乾燥したとき ・パジャマやバスタオルなどの綿素材の衣類のみを洗濯・脱水槽容積の60%以上入れて乾燥したとき

症　状		原　因
時間	すすぎ前の排水・脱水時間が長く感じる	● 泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。
	洗濯時間が長い	● 所要時間は、給水量毎分15Ｌで計算しています。15Ｌ以下であれば、長くなります。水道水圧・排水・脱水状態などにより、変わることもあります。 ● あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。
	残時間表示が増えたり、減ったりする	● 残時間表示は、水道水圧・排水・脱水状態により、補正しながら表示しているためです。
	乾燥中に残時間表示が変わらない	● 「残り」表示が点滅して残時間が減らない場合があります。乾燥やクールダウンの時間が洗濯量・質、室温により延びる場合があるためです。
臭い	異臭がする	● ゴム部品を使っているため、はじめはゴムの臭いがしますが使用するにつれてなくなります。 ● 洗濯・脱水槽に付着している石けんカス、黒カビなどで臭いが発生する場合があります。 • 洗濯槽クリーナーで洗濯・脱水槽の洗浄をしてください。 ➡P44 • 時々、乾燥をすると臭いの発生を防ぐことができます。普段使わないときは、ふたを開放し風通しをよくしてください。 ● タオル・肌着などは数ヶ月使うと、洗濯していても徐々に皮脂汚れが蓄積し、それを「洗濯」「乾燥」すると臭いが発生する場合があります。 ● 衣類の汚れが多い場合、「標準」コースでは十分に汚れが落ちずに、それが 原因で臭いが発生する場合があります。 • バケツなどに約50℃のお湯を入れ、洗剤の記載より約3倍の濃度になる量の洗剤を入れて約1時間つけおきした後、手でもみ洗いをして「標準」コースで「洗濯▶乾燥」運転をしてください。 • 洗い時間を長めに設定してください。 • 防臭タイプのソフト仕上剤をお使いください。(臭いが緩和) ● 粉石けんは溶けにくく衣類に残りやすい傾向があり、粉石けん自身の臭いがヒーターの加熱で油くさくなる場合があります。 • 予めよく溶かしてから洗濯・脱水槽内に直接入れ、すすぎを3～4回してください。 ● 排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 • 定期的に排水口を掃除してください。 • 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。

故障かな？（つづき）

	症　状	原　因
風呂水	風呂水を吸水しない 風呂水が吸水できないときは、自動的に水道水に切り換わり、運転を継続します。	● 風呂水使用内容を設定しましたか。 ● 吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込んでいますか。➡P22 ● 風呂水吸水ホースを巻いたり、たるませたりしていませんか。➡P22 ● 風呂水吸水ホースに折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 ● 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが、1.2m以上ありませんか。 ● 浄化フィルターにゴミがたまっていませんか。➡P41 ● 浄化フィルター部が浴槽の水中に入っていますか。 ● 発泡性のある入浴剤を使っていませんか。
音	運転終了後に 「ジー」と音がする	● 凍結防止(残水排水)設定をしている場合は、凍結を防ぐため、排水バルブの水抜き音がします。　凍結防止の方法 ➡P38
	脱水終了後に 「シャー」「チャプチャプ」と音がする	● 本体の振動を抑えるために、洗濯・脱水槽上部に入っている液体の音です。脱水終了後や洗濯・脱水槽を手でゆらしたときに「シャー」「チャプチャプ」という音がすることがありますが、異常ではありません。
その他	衣類の静電気が気になる	● 洗濯時にソフト仕上剤をご使用ください。静電気を軽減することができます。
	衣類が黄変する	● 水道水のさび・粉石けんや洗剤の残り・色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。(焦げたように見えます。) 塩素系漂白剤や還元型漂白剤をご使用ください。
	糸くずの付着が気になる 洗濯のポイント ➡P13	● すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 ● 水量を多めに設定してください。 ● 糸くずフィルターを掃除してください。
	ソフト仕上剤が こぼれて出てしまう	● ソフト仕上剤投入容器のキャップの「満量 FULL」よりも多くソフト仕上剤を入れていませんか。サイフォン現象により流れ出ます。
	洗濯の途中なのに 運転が止まってしまった	● 中ぶたや上ぶたが閉まっていますか。 ● 脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄りすぎていませんか。 ● お好み設定方法を間違えていませんか。 以上の原因でないときは、**こんな表示がでたら** ➡P57~58 を確認のうえ、お買い上げの販売店、または当社 修理相談窓口 にご相談ください。➡P64
	洗濯・脱水槽の色が 変わる	● 乾燥運転をすると洗濯・脱水槽の色が変わる場合がありますが、故障や不良ではありません。

こんな表示がでたら

表　示	調べるところ	処　置
E1 給水できない	●水栓を開いていますか。 ●給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。➡P41 ●水道・給水ホースが凍結していませんか。➡P38 ●断水していませんか。 ●井戸水を使っていませんか。➡P41	一時停止後、異常原因を取り除き、スタートする
E2 排水できない	●排水ホースを倒していますか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水の位置が高くなっていませんか。➡P49 ●排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。 ●排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていませんか。	
H 上ぶたが開かない	●乾燥中に一時停止していませんか。 ●乾燥中に電源を切って、再び電源を入れていませんか。	槽内の温度を下げています。 ふたロック表示が消灯するまでしばらくお待ちください。➡P21
U3 脱水できない	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●本体が傾いたり、ガタついていませんか。 ●排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。 ●排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていませんか。	一時停止後、異常原因を取り除き、スタートする
U4 運転できない (一時停止している)	●上ぶたが開いていませんか。	上ぶたを閉める
U6 洗いのときに風呂水を正しく吸水できない 異常報知しても、自動で水道水に切り換わり運転を継続します。 ┄┄┄┄┄┄┄┄ ▮洗い ▮すすぎ1 風呂水を正しく吸水しない 選んでいる風呂水表示を点滅しながら、自動で水道水に切り換わり運転を継続します。	●吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込んでいますか。➡P22 ●風呂水吸水ホースの確認 ・余分に長いホースを巻いたり､たるませたりしていませんか。 ・折れ曲がったり、つぶれたりしていませんか。 ・破れていませんか。 ●浄化フィルターやポンプフィルターにゴミがたまっていませんか。➡P41～42 ●浄化フィルターが浴槽の水につかっていますか。 ●浴槽の中に残り湯がありますか。 ●お買い上げ後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。➡P23 ●発泡性のある入浴剤を使っていませんか。	運転終了後、異常原因を取り除く
U7 乾燥が不十分	●吸気、排気フィルターが目詰まりしていませんか。 ●吸気、排気フィルターがきちんと取り付けられていますか。	

こんな表示がでたら（つづき）

表示	調べるところ	処置
U8 乾燥容量がオーバー （容量により自動で一時停止する場合があります。）	● 衣類を入れすぎていませんか。 ● ぬれた衣類を脱水しないまま乾燥運転を始めませんでしたか。	一時停止後、衣類を減らし、スタートする ぬれた衣類は、脱水してから乾燥する
UA3 運転しない	● 洗濯・脱水槽に水が残っていませんか。 ● ぬれた衣類を脱水しないまま乾燥運転を始めませんでしたか。	排水→脱水し、乾燥する
Ud 運転後表示する	● 凍結防止(残水排水)を設定していませんか。 ➡P38	
UL ふたが開かない	● チャイルドロックを設定していませんか。 ➡P21	
E7 E9 EA Eb Ed EF EP EU E41 E42 E45 E46 など	制御部品の点検や修理が必要です。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。	

修理を依頼する前に
初期化をお試しください。

外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に動かない場合があります。初期化をしてください。
なお、終了ブザー、チャイルドロック、凍結防止設定、洗剤・漂白剤投入補助機能、風呂水設定、やわらか仕上げ運転、「自分流」コースは購入時の設定内容に戻ります。

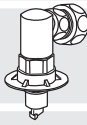
初期化の方法

1. 電源（入）を押す
2. （風呂水）を約6秒間押し続ける
   - 「ピー」となり、初期化完了
3. 電源（切）を押す

➡

●再度電源を入れて、動作を確認してください。

尚、異常があるときは、内部をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店、または当社 修理相談窓口 にご連絡ください。
➡P64

お願い 故障などで、洗濯途中の洗濯物を長期間放置すると色落ち、色移りすることがあります。
→ 洗濯物は手洗いなどをしてください。

別売部品

ご要望の際は、お買い上げの販売店または当社 総合相談窓口 にご相談ください。 ➡P64

- 給水栓ジョイントは、蛇口の形態によっては、取り付けできないものがあります。
  詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

●希望小売価格は2014年6月現在

部品名	部品コード・品番	希望小売価格
洗濯機トレー 露付きによる床のぬれ防止用に 幅660×奥行660×高さ32mm(外寸)	TRAY-5 301 2 4134 21400	7,000円（税抜）
排水ホース補修キット 排水ホースを延長するときに(長さ1.34m) 排水ホース　ホースつぎ手　ホース口　ホースバンド　接着剤	S114755	1,700円（税抜）
真下排水パイプ 排水口が本体真下中央部にあるときに 真下排水パイプ　接着剤　ホースバンド　クッション	●HW-PIPE-2(商品扱い) ●SW-PIPE-1(サービス扱い) 301 0 3224 00100	1,200円（税抜）
高さ調節クッションゴム（厚さ5mm） 傾斜床面、凹凸面に据え付けるときに	301 2 1442 23400	500円（税抜）
高さ調整脚 真下排水パイプを使用するときに 本体の高さが約20mm高くなります。 2枚（約40mm)まで重ねられます。	HW-KYAKU-ASW (商品扱い)	600円（税抜）
ホースバンド(排水ホース用)	301 2 3341 19900	200円（税抜）
給水栓ジョイント 水もれ防止機能付き	CB-J6 301 0 3470 25000	2,400円（税抜）
給水延長ホース	【1m】301 0 3275 24900 【2m】301 0 3275 25000 【3m】301 0 3275 25100	1,700円（税抜） 2,200円（税抜） 2,600円（税抜）
風呂水吸水ホース(長さ7m)	301 0 3275 31100	1,800円（税抜）
フィルターA(風呂水ポンプ用) **(消耗部品)**	301 2 8752 10900	200円（税抜）
糸くずフィルター **(消耗部品)**	LINT-51 301 0 2160 26800	600円（税抜）
洗濯槽クリーナー	SWCLEAN-1 S0480002	2,000円（税抜）
大物洗い用洗濯ネット	CN-3 301 0 2169 20500	3,500円（税抜）
排気フィルター **(消耗部品)**	301 2 2164 23301	600円（税抜）
吸気フィルター **(消耗部品)**	301 2 2164 23201	600円（税抜）

コース内容と所要時間

■ 洗濯 「洗い」〜「脱水」　■ 洗・乾 「洗い」〜「乾燥」

コース	運転切換	容量(以下)	自動設定の内容				
			洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	乾燥(約)	所要時間(約)
標　準	洗濯	10.0kg	7〜9分	2回〔シャワー+ため〕	5〜6分	――	26〜39分
➡ P24	洗濯▶乾燥	5.0kg			10分	自動	2時間30分〜5時間30分
自分流	洗濯	10.0kg	設定内容による		設定内容による	――	設定内容による
➡ P28	洗濯▶乾燥	5.0kg			10分	設定内容による	
ゆったり	洗濯	10.0kg	7〜9分	2回〔シャワー+ため〕	5〜6分	――	26〜39分
➡ P24	洗濯▶乾燥	5.0kg			10分	自動	2時間30分〜5時間30分
すすぎ1回	洗濯	10.0kg	7〜9分	1回〔ため〕	5〜6分	――	26〜35分
➡ P24	洗濯▶乾燥	5.0kg			10分	自動	2時間30分〜5時間30分
おいそぎ	洗濯	10.0kg	5〜7分	注水2回〔シャワー+注水〕	3分	――	20〜28分
➡ P24	洗濯▶乾燥	5.0kg	5〜6分		10分	自動	2時間30分〜5時間
部屋干し ➡ P24	洗濯▶乾燥	5.0kg	7〜9分	2回〔シャワー+ため〕	変更できない	30分	51〜63分
念入り	洗濯	10.0kg	10〜12分	注水2回	5〜6分	――	40〜53分
➡ P24	洗濯▶乾燥	5.0kg			10分	自動	3時間30分〜6時間30分
ふとん･毛布 ➡ P32	洗濯	毛　布:4.5kg 綿毛布:4.5kg ふとん:1.8kg	12分	注水2回	6分	――	51〜54分
ナイト	洗濯	10.0kg	13〜15分	2回〔ため+ため〕	9分	――	49〜62分
➡ P24	洗濯▶乾燥	5.0kg			10分	自動	3時間30分〜6時間
ドライ ➡ P30	洗濯	1.5kg	4分	注水2回	1分	――	23〜29分
乾燥まってて ➡ P24	洗濯▶乾燥	5.0kg	7〜9分	2回〔シャワー+ため〕	10分	自動	2時間30分〜5時間30分
槽洗浄 ➡ P44	洗濯	――	つけおき11時間 + 洗い7分	注水2回	30分	――	12時間

- 所要時間は、水道水圧、排水条件などにより変わります。給水量が毎分15Lのときの目安です。
- シャワーすすぎ時、洗濯量が少ないときは、洗濯物に水がかからない場合があります。
- 自動設定の内容は、表示されている数値と異なる場合があります。

お好み設定できる内容			
洗　い	すすぎ	脱　水（分）	乾　燥（分）
15分 10分 7分 3分 なし(消灯)	注水3回 3回 注水2回 2回 注水1回 1回 なし(消灯)	12・7・3・1・0(消灯)	———
		変更できない	自動・90・60・30
		12・7・3・1・0(消灯)	———
		変更できない	自動・90・60・30
		12・7・3・1・0(消灯)	———
		変更できない	自動・90・60・30
		12・7・3・1・0(消灯)	———
		変更できない	自動・90・60・30
		12・7・3・1・0(消灯)	———
		変更できない	自動・90・60・30
		変更できない	90・60・30
		12・7・3・1・0(消灯)	———
		変更できない	自動・90・60・30
		12・7・3・1・0(消灯)	———
		12・7・3・1・0(消灯)	———
		変更できない	自動・90・60・30
		3・1・0(消灯)	———
		変更できない	自動・90・60・30
槽洗浄は、コース内容を変更できない			———

すすぎの種類

すすぎの前に排水して、脱水します。

シャワーすすぎ

洗濯・脱水槽をゆっくり回し給水と排水を同時に行いすすぐ

ためすすぎ

設定水位まで給水後、水をためてすすぐ

注水すすぎ

設定水位まで給水後、水を注水しながらすすぐ

コース内容と所要時間（つづき）

■ 乾燥 「乾燥のみ」

コース	容量(以下)	自動設定の内容【所要時間】	お好み設定できる内容 乾　燥（分）
標　準 ➡ P26	5.0kg	約4時間30分	自動・90・60・30
自分流 ➡ P28	5.0kg	設定内容による	自動・90・60・30
部屋干し ➡ P26	5.0kg	30分	90・60・30
念入り ➡ P26	5.0kg	約5時間15分	自動・90・60・30
ふとん･毛布 ➡ P32	毛　布 4.0kg 綿毛布 1.5kg ふとん 1.0kg（1枚）	約5時間	自動のみ 変更できない
静　止 ➡ P26	5.0kg	30分	90・60・30

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき

➡ P57〜58に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	電気洗濯乾燥機
品　番	AQW-TW1000C
お買い上げ日	年　月　日
お名前	
ご住所・電話番号	
故障の内容	できるだけ具体的に

◆ **保証期間中は**
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◆ **保証期間をすぎている場合は**
修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

◆ 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

◆ **修理料金の仕組み**
修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品 … その製品の機能を維持するために必要な部品です。

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

理容院、美容院、ホテルなどでの業務用使用、寮や病院など共同使用により1日の使用時間が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品の交換（モータ、軸受などの機構部品）が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。
このようなご使用は、保証期間の対象になりません。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

仕　様

●仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

項目	仕様
種類	電気洗濯乾燥機
外形寸法	幅616×奥行625×高さ1010 (mm)
製品質量	44kg
標準使用水量(標準コース)	洗濯時：99L
標準水量	55L
電源	100V・50Hz−60Hz共用
電動機定格消費電力	380W (50Hz−60Hz)
電熱装置定格消費電力	850W (50Hz−60Hz)
乾燥機定格消費電力	900W【30℃】 (50Hz−60Hz)
洗濯方式	うず巻式
乾燥方式	排気式
標準洗濯容量	10.0kg（乾燥布状態での質量）
標準脱水容量	10.0kg（乾燥布状態での質量）
標準乾燥容量	5.0kg （乾燥布状態での質量）
使用水道水圧	0.03〜1MPa (0.3〜10kgf/cm²)

風呂水ポンプ(本体内蔵)

項目	仕様
定格電圧	DC24V
揚水量	12L/分（吸い上げ高さ1.2m・ホース4mのとき）
定格電流	DC1.8A

- 品番の(　)内記号は色記号です。
- 待機時消費電力(電源スイッチを切にした状態の電力)は、0(ゼロ)です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談 〈 ハイアールアジア株式会社 〉

受付時間：（365日）9：00〜18：30

総合相談窓口	固定電話からは	0120−880−292
	携帯電話・PHSからは	0570−040−292（有料）

FAXでご相談される場合 0570−013−790（有料）

家電商品の修理サービスについてのご相談 〈 ハイアールアジア株式会社 〉

受付時間：月曜日〜金曜日 9：00〜18：30
土曜・日曜・祝日 9：00〜17：30

修理相談窓口	固定電話からは	0120−778−292
	携帯電話・PHSからは	0570−030−292（有料）

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・ お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールアジア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://aqua-has.com/ をご覧ください。

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検 長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。（ホース、マジックつぎ手）
- こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

▶ **ご使用中止**

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。

ハイアール アジア 株式会社
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36

品　　番	AQW-TW1000C
お買い上げ日	年　月　日
お買い上げ店名	電話（　　）　−

57600A